大正九年十二月十四日 第三種郵便物認可

新京日日新聞

夕刊　八月四日

本紙定價 一部五錢 一ヶ月壹圓五十錢（郵税一ヶ月拾五錢）
廣告料金 普通一行壹圓五拾錢 特別一行貳圓五拾錢
發行所 新京永樂町四ノ一 新京日日新聞社
電話 編輯局專用（3）三一二〇 營業局專用（3）三一二〇五
發行人 十河榮忠
編輯人 松本勇
印刷人 水越内之介

北支事變に乘じて ソ聯の惡意極點
我が國際信用を傷けん魂膽

【東京國通】天津のソ聯總領事館を白系露人が襲擊した事件に關し

既報 の如くソ聯政府はわが方に抗議を提出し來つたが、現地の堀内總領事よりの報告によれば二日在天津ソ聯邦副領事スミルノフ氏は天津特別第三區にあるソ聯總領事館事務所は八月一日夜白系露人數百のため襲擊され書類その他を掠奪されたが、その際日本兵が近くの道路にありしにも拘らず救助しなかつたと述べ、しかもスミルノフ氏は掠奪品の返還方をわが方に要求し來つたといはれ、また南京日高參事官よりの報告によれば、在南京ソ聯邦大使は日高參事官に對し「この事件には平服の日本人が加はつてゐたとの報告を天津より接受してゐる」旨を述べ、わが方の善處方を要求したと言ふ、わが出先官憲はいづれもこの荒唐無稽の抗議や要求を一蹴したが、元來平津地方はソ聯人の不逞分子尠からずコミンテルンの手先となつて活躍してゐるものも多いので、ソ聯側が右問題を大袈裟にわが方に申出で來つた

魂膽 は寧ろソ聯側の作爲的魂膽に出たものと見られる節が多い、殊に

一、ソ聯側が何を根據にわが名譽ある將校をこの事件に引合に出したか、もし何等の證據もなく漫然たる臆測に基きかゝる言動に出たとせば、これは單にわが將校を誣ひその名譽を傷けるのみならず皇軍全體に堪へ得ざる侮辱を與へるものである、殊に掠奪品の返還を要求するに至つては奇怪千萬にして、その魂膽が那邊にあるかは想像に苦しむものである

一、赤白露人の抗爭は隨時隨所に展開せられ殊に支那にありては絶へず繰返されてゐる日常茶飯事である

一、廿五日上海發タス通信が「上海の日本諜報機關が上海ソ聯總領事館襲擊を計畫準備してゐる云々」の怪放送をしたるに對しわが上海總領事館はタス上海支局責任者ソーゴフ氏に對し、その事實無根を指摘しその取消を要求したるに對し同氏は白系露人側より得たる情報なりとして陳謝したる事實がある

以上の如くソ聯側は從來も屢々この種事實無根のデマを捏造故意に帝國の國際的信用を傷けつゝあるは周知の

事實 にして今次の總領事館襲擊事件の如きも眞にその事實ありとすれば右は要するに過去における赤白兩系露人の不斷の鬪爭が偶々天津の混亂狀態に陷れるに乘じたもので、しかも事變直後わが警備の行屆かざる地區に勃發したるに過ぎないものと見るべきである、これをソ聯政府が故意にわが方に對しかゝる抗議を提出するは今回の北支事變を利用し、帝國の國際的信用を傷けんとする仕業とみるほかなく、わが當局は嚴重今後の成行を監視してゐる

ソ聯の筋違的抗議

【東京國通】東京駐劄ソ聯代理大使ディーチマン氏は三日午前十時半外務省に堀内次官を訪問、本國政府の訓令に基き白系露人の天津ソ聯總領事館侵入事件に關する抗議提出して、在北支ソ聯人民の保護方を申入れ來つた、これに對し堀内次官は

わが方としては固より外國人の生命財産を充分尊重してをり、天津における事變發生に際しても固くこの趣旨を守つてゐる、隨つて傳へられるが如き事件ありとしても右は全く帝國政府の關知するところではない

となし左の如き理由を擧げてソ聯側抗議の不當を指摘しこれを一蹴した

一、事件は天津の特別第三區即ち日本軍の統制下になき地區において起つたもので同地區は從來支那保安隊が治安に當つてゐたが、これが叛亂を起して逃亡した混亂に乘じ白系露人が行動したものと思はれる

一、即ち事件は白系露人の赤系露人に對する反感によるものであり、ソ聯國人間の紛爭であつてわが帝國の全然關知するところではない

隨つてわが方に對して責任呼ばりすることは筋違ひも甚しい

一、ソ聯側は日本軍が同事件と關係あるかの如く宣傳してゐるが、かゝる事實は絶對にあり得ず、わが方を誣ふるも甚しい

東洋紡技師二名
保安隊の爲慘殺さる

【天津四日發國通】東洋紡天津工場の技師石本福雄（二四）石井敏雄（二二）の兩氏は二十九日夜半特別第四區（舊ベルギー租界）の同工場から日本租界への連絡に出發したまゝ消息なく、八方搜査中のところ萬國橋から一キロばかりの下流で卅日未明數十名の抗日保安隊のため慘殺されたことが判明、三日死體が收容された

細木中佐以下
奮戰の模樣判明

【北平三日發國通】警察隊の現地調査の結果細木特務機關長の悲壯な戰死の模樣が明かとなつた、卅日午前二時半頃城内一齊に起つた銃聲に驚いた細木中佐はすぐ軍服に身を整へ其まゝ殷汝耕氏の自宅にかけつけたが、殷長官はその時既に他所に避難して邸内はガラ空きだつたので引返へす途中、保安隊の一隊に圍まれた、「特務機關長だ」と大喝、氣を呑まれた隊員はそのまゝ通したが間もなく再び保安隊にかこまれ「機關長だ」と一喝する間もなく數發間近から發砲され胸を貫かれて無念の戰死を遂げた、遺骸の胸及び右側腹は紅に染まり齒を喰ひしばりみるものをして面をそむけしめた、事變勃發とゝもに特務機關は細木中佐の出て行つたあと甲斐少佐の指揮で全員籠城、特務機關を目指して押寄せた敵の猛射に果敢に應酬、十挺の小銃をたよりに最後の血の一滴までと奮戰したが、衆寡敵せず遂に枕を並べて名譽の戰死をとげた模樣で、當時機關内にあつた小銃彈四千發は全部擊ちつくしてゐた、判明した戰死者中特務機關關係者は左の通り

細木中佐、甲斐少佐、邑尾第一總隊顧問、渡邊教導總隊顧問、田中一英、今田逸治、島田不朽郎

ほか四名で生存者五名

なほ民會長白田毅（四一）、在鄕軍人分會長高橋餘慶（四二）はいづれも慘殺され、錦水樓では女中六名、帳場二名客四、五名慘死してゐた

通州の生存者
判明せるもの百卅五名

【通州三日發國通】通州の保安隊叛亂に際し鬼畜の如きその魔手をのがれた幸運の人は今日まで判明せるところは内地人男四十一、女廿四、子供十二名、計七十七名、半島人男十五名、女廿三名、子供廿名、計百三十五名で、内地人生存者の氏名左の通り

阿部健一（四三）鈴木誠次郎（二三）瀨田千熊（四四）奧山末次郎（三一）その妻ゆき（三一）久保行男、濱田末吉（四三）岡原重雄（二三）久保田力（二二）石村軍紀（三三）その妻すゞ子、久屋猛（二八）長信弘（三一）大橋典次（二二）横内繁光（二四）宇佐美義男（三六）その妻ゆきよ（二四）野中高秀（三四）その妻りん子（三一）その長男利一（五）五十川玉記（四六）その妻美津江、成瀨又作（三八）生駒正位（三一）藤原哲圓（二五）長友利雄（三〇）その妻富美子（二二）長女香津（二）秀島勝（四九）その三男哲美（一一）四男京（七）その三女やす子、小宮强（四五）その妻滿江（三六）鎌田年男（二七）住田勳一（二四）安田正子（二五）佐藤松夫（二四）濱田繁子（二三）竹下高明（六）同大司（三）中末巖（一九）田島健二（一七）岩崎優（二六）高橋鐵雄（二九）加茂秀雄（三三）木下祥一（三四）日高政明（二五）加藤保（二六）大野克男（二六）[illegible]新一（三三）松本福[illegible]（二二）細野茂造[illegible]高橋松一郎（二九）[illegible]代子（一七）岩野定[illegible]須喜美（一九）重信篤子（二六）山[illegible]代（二六）園田レヅ[illegible]甲斐よし江（二七）池沼よじの（三〇）同長女けい子（七）同長男齊彦、次女洋子（五）竹藤英子、佐藤節子（一三）鈴木節子（五）驪滿行男（二八）藤原すま子（三〇）定行一夫（三四）溝口慶一（二八）同滿千代（一）本一子（二九）杉山こしの（三六）木積龍乃（二三）外一名

以上七十七名でその内負傷者は男一、女三、子供一、計五名である

陸軍定期異動（續き）

歩兵中佐藤本鐵熊、同家所政信、同小池信太郎、同德永總、同中島德太郎、工兵中佐山口篤一、歩兵中佐古賀龍太郎、同小林清太郎、騎兵中佐秋山秀、歩兵中佐津山憲、同河村秀男、航空兵中佐松岡勝藏、歩兵中佐林田博治、憲兵中佐由里龜太郎、歩兵中佐田上八郎、同瀧武之、同塙三郎、同臼田寬三、航空兵中佐川添長太郎、歩兵中佐宮田彙治郎、砲兵中佐木下滋、歩兵中佐堀井富太郎、歩兵中佐田村飾藏、工兵中佐河田末三郎、歩兵中佐杏賢一、騎兵中佐大内孜、歩兵中佐今村嘉吉、輜重兵中佐柄澤畔夫、歩兵中佐和知鷹二、工兵中佐佐藤賀、歩兵中佐牛島敬次郎、同木越二郎、同須見新一郎、工兵中佐尾關一郎、歩兵中佐石井廣吉、騎兵中佐栗林忠道、歩兵中佐新井泰治、砲兵中佐中村美明、歩兵中佐山形一、同山縣栗花生、同平岩棟一、砲兵中佐中島要吉、歩兵中佐森本裝太郎、同岩佐俊、同吉積正雄、同飯塚國五郎、同清水晴弘、同北川一夫、同財部豐、同阿田槌太郎、同岡本德三、工兵中佐青村常次郎、歩兵中佐栗原藤吉、砲兵中佐船引正之、歩兵中佐宮崎富雄、同中永太郎、同安達保藏、航空兵中佐山瀨昌雄、歩兵中佐酒井美喜雄、同高橋政雄、砲兵中佐田中隆吉、歩兵中佐米山米鹿、騎兵中佐豬木近太、歩兵中佐田邊盛鼎三、同那須弓雄、同神子田次郎三郎、同伊東武夫、同鹽澤清宣、砲兵中佐月野木正雄、歩兵中佐小林長次、航空兵中佐小澤武夫、歩兵中佐上住良吉、同花谷正、同柴田卯一、砲兵中佐平野隱、歩兵中佐吉川喜芳、同藤室良輔、工兵中佐高崎祐政、歩兵中佐藤原伊三、騎兵中佐綾部橘樹、歩兵中佐簑田元四郎、砲兵中佐宮川清三、歩兵中佐岩仲義治、同倉林公任、同小田健作、砲兵中佐松木正直、歩兵中佐山路秀男、騎兵中佐四平井綱正、歩兵中佐渡邊巨夫、砲兵中佐原乙未生、歩兵中佐土谷直二郎、砲兵中佐岡本清福、歩兵中佐山田國太郎、憲兵中佐加藤泊治郎、歩兵中佐石田善顯、同岸川健一、同山口信一、同佐々木勇、同梅島勝茂、同小林隆、同土屋靖民、騎兵中佐川崎眞一郎、主計中佐濁川正義、同上田壽、同上領稚、同井原清一、同畔田榮、同由比義雄、同繁富保雄、同村田歳一、同多田勉吉、同吉野繁、同吉本獅之助、軍醫中佐松谷中木村國馥、同博治、同中嶋晴彦、同田中巖、同和爾忠隆、同皆川弘一、同後藤鐐枝、同大澤清水、同河崎標也、同末永代四郎、同野田九郎、同矢野義德、同伊吹月雄、同村上德治、同細見憲、同岩淵長平、藥劑中佐石福覺治、同平松源一、獸醫中佐林伊兵衛、同横山宗市

任陸軍大佐（各通）

歩兵少佐谷萩那華雄、同松井眞二、同林群喜、騎兵少佐專田盛壽、歩兵少佐渡邊渡、同今井武夫、同大本四郎

任陸軍中佐（各通）

上海市場大動搖
九六公債暴落

【上海四日發國通】三日の上海市場は依然時局不安人氣の支配下にあるため公債は統一公債五種とも前日同樣最低値段に寄附を政府筋が少量づゝ買つてゐる場外取引は最近の相場より約七、八圓安で行はれてゐる、最低値段の定まつてゐない九六公債（西原借款を含む）は先月廿七日の十一元八十仙から前日前寄りで一氣に十元二十仙と暴落、大引には八元七十仙に暴落したが三日朝は七元八十仙とまたも九十仙方安寄りした

駐支佛大使
日本側の配慮に感謝

【南京四日發國通】二日正午南京駐劄フランス大使は書記官を日高參事官のもとに派し天津における今次の事變に關する日本側の諸種の配慮に對し感謝の意を表した

日支事變觀
エコ・ド・パリ紙

【パリ三日發國通】エコ・ド・パリ紙二日の紙上でジャン・ドル氏は北支事變に關聯しコミンテルンの使嗾につき次の如く論じてゐる

今後の日支衝突は日本の行動に對する支那の抵抗だといふ解釋があるがそれは間違ひだ、事實はコミンテルンが馮玉祥氏をかり立てゝ嫌がる蔣介石氏をひきずりながら日本に挑戰させたものだ

冀察委員八名
被免さる

【北平三日發國通】冀察政務委員會代理委員長張自忠氏は委員中北平に居らざるもの多く議事の進行に支障を來すとして秦德純、戈定遠、劉哲、門致仲、周作民、蕭振瀛、石友三、石敬亭氏等の不在委員八名を免職した

支那軍二萬を平綏線で爆擊す
鐵道線路も粉碎す

【天津三日發國通】わが飛行隊は三日午前四時四十分○○を出發、目下平綏線下花園、岔道城間で南行輸送中の支那軍二萬に對し爆擊を敢行、多大の損害を與へて歸還したが、○○隊長は左の如く語る

三日午前四時四十分張家口方面より支那軍約二萬が續々平綏線より南下中との報に接し、直ちにこれを爆擊すべく出動、楡林堡において貨客車四列車に滿載の敵を射擊しつゝ機首を新保安に向け同附近を進行中の裝甲列車二を爆擊、ついで下花園、岔道城間の鐵道線路を徹底に粉碎して來た

ソ聯の青年黨員
多數異分子逮捕さる

【パリ發國通】ハバス通信社モスクワ來電によれば最近スターリン氏の肅淸工作の手は青年共産黨員の間に伸され多數の異分子が逮捕され或は自殺したといはれる、バラシュート降下隊組織司令官シュリービン將軍、陸軍航空科學研究所長ボメランツエフ將軍も逮捕され、青年共産黨執行委員會書記リユキアノイ及び青年同盟コミンターン代表ファインベル氏は自殺したと傳へられる、なほウクライナ地方共産青年同盟でも多數の會員主として新聞記者を人民の敵として共産黨から追放した

天津治安維持會
宣言決議

【天津三日發國通】天津治安維持會は二日午後高凌霨、王竹林、王曉岩等七名出席、委員會を開き宣言決議をなした決議要旨左の如し

一、本會の成立を各國當局に通告すること
一、各租界の交通恢復を要請すること
一、電信、電話、電車の恢復を圖ること
一、銀行公會より十萬元を慈善聯合會に貸與し避難民の救濟に當ること
一、本決議は委員長責任をもつて急速に實行に移すこと

なほ治安委員は既に活動を開始し日支境堺線から總站に至る電線プールその他の交通事故整理に着手し恢復工作はドシドシ進み通行人も全市民の顔にも明い復興の色が漂つて

人事往來

着京

▲井上剛太郎氏（會社員）三日來京ヤマトホテル
▲日高長次郎氏（同）同
▲染谷保藏氏（盛京時報社長）同
▲藤田政吉氏（記者）同國都ホテル
▲生野稔氏（旭ガラス會社）同
▲森田秀雄氏（日滿商事）同
▲栗田利平氏（日本航空）同
▲土井德二郎氏（大二商會）同
▲臼井治助氏（滿鐵）同國際ホテル
▲橋爪政男氏（同）同
▲赤星武房氏（商業）同
▲中井健次郎氏（同）同富士屋
▲平田軍郎氏 同
▲加賀美一二三氏（官吏）同
▲松下金男氏（商業）同滿蒙旅館
▲青山織十郎氏（會社員）同
▲中脇豐氏（日本足袋）同
▲小藤保雄氏（官吏）同蓬萊ホテル
▲倉重四郎氏（同）同
▲橋本兵彌氏（肥料商）三日來京帝都ホテル
▲今來睦郎氏（東京麻布中學教諭）同
▲岡田修氏（同）同

出發

▲佐藤舜氏 三日發大連へ
▲西田善藏氏 同
▲町田有氏 同
▲乾信明氏 同
▲高津治三郎氏 同
▲佐藤武夫氏 同ハルビンへ
▲丹羽銀三氏 同
▲安齊新次氏 同
▲伊藤貞次氏 同
▲目見田市之進氏 同
▲松本宏一郎氏 同吉林へ
▲波多野清馬氏 同
▲能勢潤三氏 同
▲伊東次郎氏 同京城へ
▲麻生茂氏 同旅順へ
▲細萱庫三氏 同
▲石井五郎氏 同
▲森田勝人氏 同福岡へ
▲宮本正義氏 同
▲田代精一郎氏 同
▲野寺城次郎氏 同京城へ
▲井上邦雄氏 同チチハルへ
▲岡本健一氏 同四平街へ
▲坂本滿吉氏 同奉天へ
▲米澤四郎氏 同
▲村瀨文雄氏 同

その日〳〵

□ 將領更に廬山へ、蔣の最後的訓示といふのだが本當に最後の訓示にならぬとは限らぬ

□ 昨敵今友、周恩來等を迎へては青天白日旗にも塗り替へが要らう

□ 内紛でまだ意識正常でないのか、ソ聯の筋違ひ抗議はわらはせる

□ 增稅について、負擔の公平化を藏相は極めて平たく解說した

□ 盛夏何ものぞ、時局下の點呼意氣あがり、南嶺にはこの國の運動躍進の譜高鳴る

陳謝

昭和十二年八月三日附朝刊所報滿洲映畫協會設立に關する當局談は當局未發表のものを誤つて掲載せしものにして當局の迷惑一方ならず茲に右全文を取消し陳謝の意を表す

昭和十二年八月四日

新京日日新聞社

白い天使（五五）

（上演上映禁）　林房雄作　吉田眞里畫

窓（二）

デスクのひきだしから、これもぜいたくすぎるマニキュアのセットをとりだして、小さな革ブラシを爪にあてながら

『いゝえ、會社の社長さんなの』

『社長が本をつくる？……出版會社の社長ですか？』

『いゝえ商事會社の』

『えゝ、なに、なに會社の？……』

急に大聲をあげた秀夫の顔を、爪をみがく手をとめて、弘子はふしぎさうに見た。

『あら、どうしたの？』

『どうもないけれど——あのビルディングにある商事會社といふと……』

『えゝ田中商事會社の社長さんなのよ』

『えつ！』

秀夫は思はず椅子から、立ちあがつてしまつた。

×　×

サロンの方では、しきりにおどつてゐた。女たちのはでなドレス赤や黃色、男たちのタキシードの白さが、みだれジャズの調子にのつて、はでな渦まき模樣をつくつてゐる

連中は三十人あまり。男も女もみな黑や赤の假面をつけてゐるので、重いカアテンのすきまからみえる風景はどこか秘密めいて、惡魔的であつた。

史子夫人は、おどりの仲間からはなれて、ひかへの部屋の空な長椅子の上で、さつきから、しきりに、あくびをかんでゐた。

左手の指先きに白と赤にそめわけたピエロの假面をぶらぶらさげながら。今夜は、月一度の『假面の會』——良人の田中の福井たちをめぐる不良仲間が、酒とおどりに一晩をさわぎとほすワイルドパアーテイであつた。

夫婦でもよし、他の女をつれてきてもよし、とにかく一人ではこれないことになつてをり、そしてくる一組は、サロンに入ると同時に假面をつけてゐて、たれにも名まへは紹介しない。そして、その夜の行動にはたがひに責任はもたぬといふ、あきれた規約。

會場も、ある製藥會社の社長の長男がもつてゐる、市街からとほくはなれた丘のがけのふかい杉の木立につゝまれた、スパニツシユコロニヤル風の別莊、そのかたく閉されたとびらの中であつた。

史子夫人の今夜のパアトナアは『笑ふ男』のいゝ假面をつけた福井であつた。

福井はちかごろ、史子夫人に眼をつけて、なにやかとつきまとふ。

今晩も、どうせ田中が夫人をつれてこないことを知つてゐるので機會をのがさずに、まつさきにさそひに行つたのである。

良人の田中は、例によつてこの會にも、ほかの女をつれてきて『火の精』のまつかな假面をつけ、つれの女には、青いビロードの『水の精』の假面をつけさせて。

その女の、まだ少女らしいしなやかな身體つきと、假面のかげでくろい眞珠のやに光つてゐるひとみは、どこか場なれない、おど〳〵した初心らしさに、かへつてうつくしさをまして、一座の男の好色な眼と、女たちのねたみぶかい眼をひきつけてゐた。

史子夫人には、その少女がいつか福井からきいた例の娘にちがひないことがすぐに想像がついた。

なにか、心の底にもえあがる愛をかんじないではなかつたが、良人の平生を考へると今さら腹をたてるのはばかばかしかつた。

どの女でも、かるくもてあそんで、かるくわすれてゆくのが、良人をはじめ、そのまはりの男たちの習慣なのだから。

東洋の覇權目指す 南嶺原頭の豪華
颯爽全滿都市の名譽を賭し 奉天、大連戰が皮切

全滿スポーツマン憧憬の體育大會は明夏華々しく大阪で擧行される、東洋大會の第一次豫選を兼ね四日午後一時より南嶺國立運動場に於て豪華の幕が開かれた、全滿各地から都市の名譽を負ひ、東洋スポーツ界の檜舞臺に跳梁するの榮冠をかち得んと滿身の鋭氣を以て集まつた若人緑風薫る競技場にユニホーム姿も颯爽と續々入場す、かくて定刻平野大會總務委員長開會を宣し、間島、新京兩チーム會を宣し、終つて優勝旗、優勝盃の返還式を行ひ、韓會長の挨拶についで李交通部大臣（代理）谷總務廳次長の祝辭、飯澤大會委員長の挨拶、選手の宣誓、大會委員長の注意があつていよ〳〵奉天對大連戰を筆頭に大爭覇戰の火蓋が切られた【寫眞優勝旗返還式】

純心な蒙古學生から 零細な學資献金
總額二十七圓五十錢と手紙 軍當局を感激さす

我が正義の皇軍に對する絶對の信頼と尊敬は滿洲國に於ては特に五族の間に澎湃として湧き上り、今回の事變を契機として具體的に献金、慰問品慰問文等となり、滿洲國人、白系露人、中部亞細亞諸民族等から逸早く誠意を披瀝されつゝあるが、更に四日關東軍當局に宛て、純眞なる蒙古學生から零細なる學資の一部を割いた總額二十七圓五十錢の献金と手紙が到達當局を感激せしめてゐる

大日本軍の皆樣が和平世界顯現の爲め南北各地に於て凡有辛苦を積まれて御努力の趣當學院先生方から伺つて承知致してゐます私共生徒は全く勉强中の無力者達で是と言ふ御手傳をすることも出來ず殘念です、封入の金員は遙々私共蒙古の田舍に在る親達から紙下代や小使として送つて呉れたものです、一名に就き五十錢以上參圓迄の零細なるものゝ集積です、日本軍の皆樣へ私達の氣持丈ケ通じましたら滿足です、何かの足しに加へて下さいましたら幸です

康徳四年七月三十一日
新京惠民路蒙古實務學院生徒スルバンガ、ドルヂ、チンロン、ウルドムト、シリトクト、オゴテイ、オルトブフ、バイゴロフ、ニンボ、カルテイ、ヂヨリクス、アシンブフ、ブリンサン、ハスウルドム、ボドスルン、チアラブフ、センヂヤツブ、シヤラバラ、オルトバヤン、デグジルホ、バハテイ、ゴンゴル以上二十四名

遞信移譲に備へ 遞信協會を設く
會員の福祉萬全を期して 住宅建築を經營する

郵政總局では遞信報國を以て永久の目標とし全滿四千五百余の遞信人を打つて一丸としたる遞信協會を作り會員の福祉增進を圖り近く實施される關東遞信局の移譲後の萬全を期すべく豫て準備を進めてゐたが、このほど設立登記を終へて愈よ全滿各管理局を通じて管下一般に支部を設けることゝなつた、この遞信協會は内地のそれとその機構が略々同一で協和會と緊密なる連絡をとるとゝもに機關雜誌を發行し會員の人格向上を圖る一方、三十萬圓の資金を以て差り當り新京及び錦州に住宅を建築經營する計畫である、なほ會長は鄭禹氏、副會長岡本忠雄氏である

抽籤會
納税獎勵金附 十日市公署で

市公署では戸別捐の納税成績の香しくないのに鑑み納税獎勵金附抽籤會を行ふべく豫ねて計畫中であつたが、來る十日午前九時より市公署會議室において戸別捐最初の抽籤を施行することゝなつた獎勵金は總額二百廿五圓當選者は廿八名であるが、一等百圓一人、二等二十圓二人、三等五圓四人、四等三圓二十人である

なほ戸別捐の納税成績は七月三十一日現在、滿人五千三百五十六人中二千六百三十八日本人七千八百十五人中六千百九十三人が完納し日本人の納税成績は概して良好である

滿鐵社員
第三、四回射擊

平時に在りては滿洲經濟開發の使命を負ひて一意業務に專念し一朝事ある秋は皇軍の後續部隊として直ちに銃劍を執つて兵戰の裡に生命線確保の重責に任じ少くとも滿洲國内に於ける治安の維持と生命財産の保全とを一手に引受け皇軍をして敢へて後顧の憂なからしむる覺悟と精神的訓練をなすため滿鐵では日本人五萬社員を動員して社員射擊を行ふことゝなり各地社員會聯合會に於て實施中であるが時局を反映して社員の士氣大いに揚り着々好果を收めてゐるが新京聯合會にても既に二回に亙り實包射擊を行ひ成績見るべきものあるが來る七八兩日陸軍射擊場にて第三回、第四回實包射擊を行ひこれに續いて女社員の拳銃射擊も實施することになつた

名譽の郷軍點呼
式場新京商業學校で 嚴肅裡に四日施行

帝國在郷軍人の名譽ある簡閲點呼新京警察署管内第一日は四日午前八時から新京商業學校において關東軍竹内大佐が執行官となり嚴肅裡に開かれた、この日該當郷軍は午前六時半までに新京神社境内に集合、まづ神聖なる點呼場に臨む前に社頭に額き、終つて分會旗を先頭に式場に入場した式場の正面には嚴そかな日章旗が掲げられ執行官を中心に藤島署長、柴崎總領事代理、五十嵐、岩坂在郷軍人會新京聯合分會正副會長を始め多數の陪席者が整列しいとも莊嚴に實施された、なほ時局がら在郷軍人會幹部側では良好な成績を收めるため旬日前から督勵してゐたにも拘らず初日の成績は遲刻者、不參加者が多く成績は非常に不良であつた（寫眞は式場）

朝のひかりを廢止 午後急行を出す
滿鮮鐵道ダイヤ一部改正 四日から新ダイヤで運行

既報、滿鐵々道部及び朝鮮總督府鐵道局ではダイヤの一部を改正して四日から改正ダイヤによつて列車を運行することゝなつたが右の改正ダイヤの主なる變更は

上り（新京發）
△從來の新京午前八時發釜山行急行『ひかり』を廢止し代りに新京午後五時三十五分發釜山行急行列車を運行（奉天着午後十時四十分、安東着翌日午前五時十分、平壤着同九時四十八分、京城着同午後二時三十一分、釜山着同十時五十分）

下り（新京着）
△釜山新京午後十時急行『ひかり』を廢止し、代りに釜山午前七時二十分發新京ゆき急行列車を運轉（京城着午後三時四十分、平壤着同八時三十八分）安東着翌日午前零時五十分、奉天着同八時、新京着同午後一時二十分）

その他奉天午前零時五分發釜山行直通列車の連絡は新京午後四時四十分發、奉天午後六時二十分發釜山行に連絡は新京午前十時三十分發各列車になつてゐる

大阪富民協會 農講會員來京

大阪富民協會主催第八回夏季農業講習會員百名は十一日午後一時三十九分着列車で代表者大西實氏に引率されてハルビンから來京、旭ホテルに一泊の上十二日午後二時三十分發列車で公主嶺に出發の豫定である

新知識の吸集に
チチハル愛路少年 十二名國都を見學

チチハル鐵路愛護少年團では都市見學團を組織して十二名の少年が來る十二日午後四時二十分着列車で來京、二泊して國都新京の街や各方面を視察し十四日午前十時發列車で白城子に歸へる豫定である

前場を中繼

新京放送局にて取引關係の要望に依り五日午前九時五分の前場寄りを皮切りに毎日前場放送の全滿中繼を行ふ事となつた

都市美衛生見地から 露店商を取締る
取締規則草案を得て…… 遲くも年内に實施す

首都警察廳では從來自由營業方針を執つて來た市内各種露天商に對し都市の美觀保持其他の見地から一律に取締ることゝなりかねてこれが取締規則の草案を練つてゐたが、この程大體原案を完成、廳内審議會に諮つて遲くも年内には實施を見る豫定である、これら露天商は舊政權時代の遺物として市内目貫きの辻々には到る所に店を張り隆々たる發展過程を辿る文化都市新京は既ににつかはしからぬ存在であり、その商品特に飲食物に於ては夏季蠅、塵埃等の群るにまかせて非衛生極るもので市民の保健衛生上の意味からも同取締規則の發動は是非とも必要なものとされるに至つたものである、右規則の主眼及び骨子とするところは爾後自由營業を認めず、一律に各警察に於て營業許可手續をなさしめるとゝもに都市美保持の建前から營業場所を限定し商品類が非衛生に陷らざる樣その處理方を嚴重取締るものである

横領店員
安東で捕る

本籍長野縣下伊那郡飯田町生れ岩田圓治（二六）は昨年春頃より大經路醬油製造販賣業伊豫組外交員として勤務中店の金を横領カフエー、料理店に於て約七百圓を費消したが發覺を恐れて昨年九月下旬得意先のより三百圓を集金横領して逃走したもので以來領署に於て手配捜査中のところ安東に居るとの情報に接し直ちに電報手配三日安東病院に潜伏中を同署に逮捕された、四日領警署員は犯人受取りのため同地に急行した

惡質日系官吏 四名檢擧

明月溝警務指導官栗山（假名）曩に檢擧身柄送致せられたるの犯行に關聯して、去る五月より續々檢擧された元延吉縣警務指導官魁田喜平（四二）元和龍縣警務指導官宮本清和（四四）元延吉縣警務指導官工戸國彦（三八）元延吉縣森林警察隊附巡察李東秀（三三）＝以上いづれも假名＝の四名は、その後延吉憲兵分隊において峻烈なる取調を受けてゐたが、この程漸く取調一段落となつたので去る七月卅一日間島總領事館檢事事務取扱に一件書類と身柄は送致された

藤江警務部長 鹽澤警備課長
辭任挨拶

四日午前十時より關東局分館に於て今回陸軍異動に際し憲兵司令官に榮轉した藤江警務部長及聯隊長に榮轉する鹽澤警備課長の辭任の挨拶が行はれたが、參列した州内及滿鐵沿線を代表して大連、安東、奉天署長、在京警部補以上警察官並に關東局職員に藤江警務部長の挨拶あり靑木警務課長より榮轉の喜びと御禮の言葉を述べ續いて鹽澤警備課長の挨拶に池田警視祭辭を述べ終つて一同玄關前に於て記念撮影の後散會した

商賣人はだし 官消の業績
半期の利益二萬三千餘圓

滿洲國官吏消費組合では三日午後一時から中銀倶樂部に定時理事會を開き上半期營業狀態の中間報告をしたが六箇月にして早くも二萬三千三百餘圓の純益金を擧げ業績頗る好調で今年度は五萬圓近くの純益を擧げるのではないかと見られてゐる、官吏の商賣として二年半前の設立當時は其の經營を危ぶまれたものだが其後の發展は案に相違し安い物を供給したから僅か六萬圓の資本金で一ヶ年五萬圓の利益を擧げる商人はだしの進展振りである、尙同理事會にて缺員中の理事長には政府推薦の現副理事長古海忠之氏が滿場一致で推戴せられた

防護團寄附者に 本部より感謝狀

今次全滿防空演習に際し防護團に對する慰勞獻金を行つたわかもと溫泉閣主、並びに連絡用自轉車を提供した京城日報支局長松田彌三郎の兩氏に對し防護團本部では四日それ〴〵感謝狀を贈り、表彰の意を表はした、なほわかもとの獻金により防護團本部では防毒面を備へることゝなつた

恩賜財團普濟會 評議員會開催

恩賜財團普濟會は、三日午後一時より軍人會館に於て評議委員會を開催し、星野會長、植田評議員以下約卅名出席左の三項目を議決し、午後三時散會した

▲議定事項
一、秩父宮殿下御下賜金拜受の上、本會基金に編入の件
二、康徳四年下半期事業計畫に關する件
イ、醫療救療費
ロ、災害地施藥費
ハ、施療班派遣費
ニ、喇嘛廟會施療派遣費
ホ、社會事業從事員養成費
ヘ、年末窮民救濟費
ト、優良社會事業團體補助費
チ、隣保委員制度助成費
三、康徳四年度更生豫算に關する件

小便をしてゐる 間に盜まれる

三日午前十一時ごろ南關署管内吉林大馬路聚興永門前で店を張つてゐた煙草露天商張仁同（二十一）が小便のため一寸店を離れた際に露臺の上に置いた廿七圓餘入りの財布が何者かのために盜まれてゐるので吃驚仰天「明日から商賣が出來ぬ」と南關署に屆出た

田上、猪苗代、大和田氏等來京

田上安東署長、猪苗代奉天署長、久下沼大連署長及び大和田關東州廳警察部長はそれ〴〵四日午前七時、同八時、同八時十分着列車で來京した

ニユー銀座招宴

新開店の近代的喫茶店新京銀座一丁目のニユー銀座では三日午後六時から新聞關係者多數を招いて自祝宴を催した

あす（五日）

▲簡閲點呼第二日、午前八時商業學校
▲滿洲國體育大會兼東洋大會第一次豫選第二日、足球、午後二時、南嶺運動場

◎今晩の主なる演藝放送◎
▲八・〇〇室内樂（東京）ロマン・ダツク外▲八・三〇永十夜「第三夜」（大阪）▲八・四〇尺八俗曲「松前追分」（東京）菊池淡水外▲八・五〇連續浪花節「おたりの度胸」（東京）廣澤虎造

映畫上半期概況

和田郁夫（4）

以上殆んど問題は一人帝都キネマの横がみ破り的な存在を中心として起つたものであるが、更に遡つて一月、六館の宣傳協定を繞る珍事件が、矢張り帝都キネマの協定破棄といふ名目に基いて起つてゐる。この宣傳協定なるものは昨年末、映畫館が六つとなるに及んで、國都映畫大衆層の密度との均衡が頓に破れたことから、お互ひに宣傳費でも節約して共存共榮を計らうではないかといふ、活動屋さん達にしては甚だ珍らしい立派な精神に基いて談合が成立されたものであつて、提唱者は帝都キネマであつたと言はれる、即ちこの協定によると新聞廣告の段數制度、折込み廣告の形を制限といふのであつて、當分の間はどうやらこの取極め通りに實行されたのであるが、元來活動屋さんが宣傳を制限されて仕事の出來る筈のものではなく、忽ち自繩自縛、折角の大ものを掲げても宣傳意の如くならず、遂にたまりかねて提唱者の帝都キネマが眞つ先きに制限以上の廣告を出して仕舞つたことに端を發するのである。

「紳士協定を蹂躪するもの」として長春座を除いた四館（豐樂劇場、新京キネマ、朝日座、銀座キネマ）連名の聲明書が新聞紙上に發表され、これには「剩費を節約してこれをより安價な映畫觀覽料に換算する奉仕精神を裏切つた」と言ふ意味の字句が並べられ聲を大きくして映畫ファン諸彦に訴へてゐたものであつたが、彈劾せられた帝都キネマはとも角として訴へられた映畫ファンには一向にこの意味が判らなかつたのである。それは宣傳協定が成立したから映畫觀覽料が安くなつた實證が何處にも見當らなかつたからである。結局暖簾と腕押しの如き聲明に終つたが、珍らしくこの時は帝都キネマでも表面鳴りを靜め、立入つて聞けば協定期限は十二月限りであつた事、制限以上の廣告を出すに就いは一應他館に斷つておいた筈で、これに對して返事を遲らした先方にも責任があると言つた意味の辯明があつた位で、それ以上大きな事件にもならずにケリがついたのである。

然し考へてみれば恐らくかういふ問題はちよつと外に捜しても類例を見ないであらう宣傳を協定したり、又はし過ぎたからと言つて騷がれた活動屋の珍事件、蓋し未曾有の事である。

この外に上半期の記録としては、「新しき土」「大阪夏の陣」などのスチール展が開催され、何れも宣傳效果と相俟つて好ましい印象を殘してゐるし、三月「新しき土國際版」の封切における豐劇の空前の大入り、これと相前後して渡滿途次の原節子の來京があり、この小娘どういふものか新京ではむくれ通して放送局を手古摺らしたりした事、〇月滿鐵西廣場倶樂部にRCAが据り數回に亘る映畫會が開催されたりした事などが追記される。

一體の業績としては依然長春座が筆頭で終始堅實なムラのない入りを見せ、次いで銀座キネマ、朝日座などがよく帝都キネマは一頃スランプに陷りとんと客足がつかなくてヘタつた時があり豐劇は可もなし不可もなしといつた具合であつた。

海外映畫短信

▽ハル・E・ローチはメトロの新作長篇にエリック・ハツチの小説の映畫化『ロウドショウ』を製作することになり、主演にオリヴアー・ハーデイを選び更に六月まで舞台でヘレン・ヘイスの相手役として「プリンス・アルバート」に出演してゐたヴインセント・プライスを加へることになつたが最近のハリウッド・レポーター誌に依ると、ルイズ・マイルストンが監督するといふ、果して如何なる内容のものであるか未だ詳かにしないが、この顔觸にはファンも面喰ふであらう

▽ユニヴアーサル映畫製作の重責を擔つて昨年四月まで同社の總支配人であつたカール・レムレ・ジユニアは『西部戰線異狀なし』『フランケンシユタイン』『ショウボート』等の製作に携つて、その功勞者として認められてゐるが、最近メトロのプロデユーサーとして入社し長期契約を結んだ

洋上魔

△フオツクス映畫、エドモンド・ロウがクレア・トレヴアーと共に主演する映畫で、アラン・ドワンの監督作品である、アレン・リブキンの書卸しものにより、大西洋横斷航路の一汽船上を舞台に、船中賭博を稼業としてゐる男が、偶然にめぐり逢つた自分の息子が矢張り賭博から窮地に陷つてゐるのを見て秘かに助けてやるが、船が港に着くと共に、親であることを秘して何處かへ姿を消して仕舞ふ—といふ賭博師の悲しい愛情が綴られる、トム・ブラウン、エイドリアン・エイムス、ユージン・パーレツト等が助演、銀座キネマ六日封切

さぼてん

一日正午すぎ行はれた防空演習でモンテカルロのダンサー連が手取り早く避難したのはよいが寢卷姿で雨中の豐樂路に逃げだした有樣は一寸ダラシなかつたやうだ▼統監部の心づかひも水の泡、ホールに晒粉と水を撒いたのもどうかと思つたが、平素の共同生活の規律訓練が正式のステップを踏むやうに必要であらう▼亦同夜新京ビルの防空演習では會館のダンサー連が活躍したが催涙彈にやられて右往左往、金切聲を張り上げて屋内を走り廻つたのはいさゝか狼狽のやうに見えた▼だがダンサー成田定子クンが非常時意識に燃えて最後までホールの客を誘導したことは水際だつたアシドリであつた

雑音

豐劇、新キネの新しい企畫が發表された▼豐劇では「無敵艦隊」「海の魂」など二番線では「キヤラバン」「良人の貞操」「平原兒」など興味本位のものが魅力とならう▼新キネは阪妻の「戀山彦」「新しき土」など里見義郎の「名畫スーヴニール」も待たれるものであらう▲長春座の次週は「戀も忘れて」「實錄小笠原騒動」など、續いて長二郎の「土屋主税」「婚約三羽鳥」など娯樂品が連續してゐる

舊六月廿九日　八月五日　木曜　甲子　佛滅　執　奎宿

●一白の人　勝氣に任せて事を行へば後悔することあり乙と任と丑が吉
●二黒の人　歩調を亂して敗走する如し普請造作移轉凶丙と庚と癸が吉
●三碧の人　暗礁に乘上る如き日針路を計り漸進が安全甲と乙と申が吉
●四綠の人　定業を疎かにすれば不利に陷り破財する兆甲と乙と申が吉
●五黄の人　拳を以て釘を打込まんとする如し暴擧嚴戒丁と辛と壬が吉
●六白の人　血氣に逸りて大事を企つ可らず怪我に注意庚と癸と丑が吉
●七赤の人　他より眩惑せらるゝ恐れあり意志堅固たれ乙と丁と庚が吉
●八白の人　常事咎なきも大望を企つれば轉落を免れず丙と辛と壬が吉
●九紫の人　氣運向上すれ共才智に任せ輕動するは惡し巽と未と壬が吉

第一次農作收穫豫想 五日午後發表

＝七月末發表豫定稍遲れて＝

本年度第一次全滿收穫豫想高は七月卅一日發表の豫定であつたが、防空演習その他の事情により集計が遲れたゝめ產業部の幹事會の決議を經て五日午後二時全滿一齊に發表されることゝなつた

合作社理事等講習會終る

農事合作社理事及び檢查員、技術員はそれぞれ講習課程を終了近く赴任する運びになつてゐるが、產業部ではさらに最後の補講として三日、四日の兩日本部講堂において左記の講習を行つた

▲三日

一、滿洲國建國精神について（東條參謀長代理五十子農務司長）

一、金融合作社設立體驗について（金融合作社聯合會）

一、同上懇談會

▲四日

一、總動員計畫について（伊吹參事官）

一、設立手續その他理事入縣の場合における實際手續について（五十子農務司長）

なほ五日は國務院會議室において開催される「全國農務科長會議」に列席する

新京取引所七月の特產取引狀況

事變の影響等て波瀾多大

新京取引所に於る七月中取引狀況左の如し

混保大豆　先物月初一日七月限六圓六十四錢と立會ひ內地市況の好調とソ聯の國境不法事件發生に氣配引締り七月限六圓七十錢臺を示現したが買氣薄く跡六圓六十錢摑みに低迷呆け商狀を呈した、然るに八日に至り歐洲向新規成約に輸出筋の買進みありて氣配硬化したが偶々北支事變の勃發に二段と硬化、十三日には業者の懸念したる貨車係りの澁滯現實となつて現はれ、出迎激減を見るに至つて七月限はつひに七圓の關門に肉薄し、十四日は大手筋の賣浴せも利かず遂に七圓臺を突破、十五日には七圓十九錢の高値を示現するに至つた然るに流石にこの邊より連日の上げ相場に高値警戒され、次第に玉整理遂行の機運濃厚となり、一轉して反動安、訂正安の商狀に移り忽ち七圓の關門奔落十六日に至り貨車係りの窮屈も稍々緩和の狀態が報ぜられると共に手持筋の賣急ぎ氣配濃厚となつて七月限六圓七十四錢と崩落、その後廿一日事態再惡化に七月限七圓ドタの高値を示現するに至つたが、十九日の取引入組合に於る聲明もあり、大手筋手持筋の冷靜賣浴せ食料品の價格統制等も一部に傳へられ、七月限は再び六圓七十錢摑みに落付き、小浮動を繰返すに至つた、然して後月末にかけては限境事透明に實需添はず、加ふるに出廻り潤澤、新穀豐作豫想等軟材料の堆積に相場は事變の推移に追從せず、七月限は五十錢臺に低迷し商內は納會を控へて乘替旺盛を極めた、月末は雨量不足に旱魃念せられ相場は稍々鞘りを呈したか氣乘り薄く七月限は卅日六圓五十六錢五厘、十月限六圓三十錢にて夏枯れを吹き飛ばしたる波瀾相場も平靜に復して越月した

高粱　月初より上旬中は不人氣にて商內寥々七月限三圓四十四、五錢には數車の手合せありたるのみであつたが、事變勃發と共に軍需食糧品として、その影響顯著なるものあり、十二日七月限三圓六十三錢と上放れてより賣方の狼狽煎れもあつて昂騰を演じ、十四日終に四圓の關門突破、十五日には四圓廿二錢の新高値を示現するに至つた、然しながら後相場の調子は穩健で、十六日四圓臺より陷落すると共に大豆と相呼應して反落商狀に轉じ、下旬は月末へかけて七月限三圓五十錢臺に低迷商內は全く乘替に終始し廿九日七月限三圓五十五錢を以て納會（受渡廿七車）八月限は卅日の三圓六十錢を以て越月した

本年一月六月間の鑛產價格決定

鑛業稅法第十條に依り康德四年自一月至六月の鑛產物價格は左記の通り決定された

記

鑛種　一純價格　價格適用區分

石炭七圓〇〇本溪稅捐局管內本溪湖煤鐵股份有限公司所有鑛區、石炭六、五〇穆稜稅捐局管內鑛區、湯原稅捐局管內鑛區、石炭六圓〇〇西安稅捐局管內西安炭鑛股份有限公司所有鑛區、復縣稅捐局管內鑛區、下九臺稅捐局管內泰風岐裕東公司有鑛區、石炭五圓五〇朝陽稅捐局管內北票炭鑛股份有限公司所有鑛區、下九臺稅捐局管內鑛區中除泰風岐裕東公司所有鑛區分全部、蛟河稅捐局管內南滿洲鐵道撫順炭鑛所有鑛區、密山稅捐局管內鑛區、石炭五、〇〇阜新稅捐局管內滿洲炭鑛株式會社所有鑛區、延吉稅捐局管內老頭溝煤鑛公司所有鑛區、富錦稅捐局管內鑛區、滿洲里稅捐局管內滿洲炭鑛株式會社所有鑛區石炭四、五〇西安稅捐局管內鑛區中除西安炭鑛股份有限公司所有鑛區分全部、柳河稅捐局管內鑛區、阜新稅捐局管內鑛區中除滿洲炭鑛株式會社所有鑛區分全部、西豐稅捐局管內鑛區、義縣稅捐局管內鑛區、通化稅捐局管內鑛區、臨江稅捐局管內鑛區、蛟河稅捐局管內鑛區中除南滿洲鐵道撫順炭鑛所有子山鑛區分全部、滿洲里稅捐局管內鑛區中除滿洲炭鑛株式會社所有鑛區分全部石炭四、〇〇朝陽稅捐局管內鑛區中除北票炭鑛股份有限公司所有鑛區分全部、本溪稅捐局管內鑛區中除本溪湖煤鐵股份有限公司所有鑛區分全部、延吉稅捐局管內鑛區中除老頭溝煤鑛公司所有鑛區分全部、其他全部、石灰石四〇全部、耐火粘土三、五〇全部、滑石五、〇〇錦縣稅捐局管內鑛區、蓋平稅捐局管內鑛區、海城稅捐局管內鑛區滑石三、五〇其他全部、マグネサイト一、五〇全部、螢石一〇、〇〇全部、珪石一、〇〇全部、長石二、〇〇全部、白雲石五〇全部、マンガン鑛二〇、〇〇全部、硫化鐵鑛八、〇〇全部

貿易尻の惡化と國際收支問題

現內閣の政策實現如何

賀屋藏相は、いちはやく國際收支の適合に主力を置く計畫經濟といふ看板をあげた、何を目指して計畫を樹てるのかといへばそれは何よりも「國際收支」の適合を目指し「物資需給の調節」を目指し、更に「生活力の擴充」を目指すのであつて、それが所謂新內閣財政經濟政策の

三原則

だといふのである、事實現在の國際收支の惡化は殆ど收拾しがたいほどの狀態になつてゐる、本年の輸入超過は、滿洲國を除いた本國のみの、それも公表された數字だけを見ても既に六億圓を突破し、しかも爲替相場を維持すべき在外爲替資金はとつくに使ひ盡されてゐた、從つて金の現送は不可避となつた、その金現送は本春以來矢繼ぎ早に行はれた、今後まだどの位金を

流出さ

せるのか—當局は依然言明を避けてゐるが當局が言はうと言ふまいと、一志二片といふ爲替相場が益々維持困難となつて來てゐることは明かで、市中銀行の相場の現實的な低落は正金銀行の相場をすでに有名無實ならしめてゐる、それほど、貿易バランスの惡化の勢ひは激しくなつてゐる、それには十分な理由があるのであつて、日本の今度の大きな輸入超過には三つの異常な要因が作用してゐるのである、第一は日本の輸出品と輸入品の價格の異常に大きな開きである、この開き（鋏狀）は金輸出再禁止—爲替暴落と共に現れ、年と共に

加速度

的に擴大したもので現在においては輸出品の騰貴六割五分に對して輸入品の騰貴は十九割三分といふ途方もないことになつてゐる、輸出品は六割五分高い價格で賣り出すが、輸入品は十九割三分も高い價格で買ひ込むといふのでは、たゞそれだけのことからさへも貿易バランスがひどく惡化するのは當然である、しかもかやうな輸出品の價格關係による貿易惡化は、爲替低落本位貨減のインフレーション經濟の發展によつて必然的に生ずるのであつて爲替相場を積極的に著るしく引上げない限り

斷じて

克服不可能のものである、更に、第二には、準戰經濟の進展による軍需品輸入の激增といふ要目がある、それが貿易尻を惡化させる特殊の性質を持つことは明かである例へば棉花の如きは日本の主要輸出品の原料だから、かゝる物の輸入の增加はやがて輸出の增加となつて現れ、貿易尻の好轉をさへ齎し得る、しかるに軍需品の輸入の增加はそれによつて輸出を增加せしめ得ないばかりでなく、逆に輸出の減少をさへひき起し得る、この樣な

輸入の

一方的增加それによる貿易バランスの惡化こそは軍需品輸入の特性である

土建ニュース

●錦州省公署

▲章三武橋架設工事

落札　五萬七千八百五十圓　東興公司

六四、〇〇〇、〇〇　白川洋行

六六、七七〇、〇〇　大同組

六六、八〇〇、〇〇　淸水組

七一、〇〇〇、〇〇　福昌公司

七七、五〇〇、〇〇　井上公司

●撫順炭鑛

▲製油工場冷却塔築工事

單獨　七萬八千六百圓　大倉組

▲古城子川橋梁翼壁及橋脚改築工事

豫特　三千四百三十四圓四十八錢　大倉組

▲古城西捨場詰所內二〇ヶ所井戶堀築造工事

豫特　九十四圓十三錢　大倉組

決定工事

●國都建設局

▲通化路附近補修鋪裝工事

示談　八百五十圓七十錢　市瀨工務所

入札

九五〇、〇〇　右同

九九九、〇〇　萩澤組

一、〇四〇、〇〇　倚厚溫

一、一〇〇、〇〇　西松組

一、三三〇、〇〇　新京阿川組

●電々會社

▲本社屋修理及倉庫階段下便所新築工事

落札　九百五十圓　二豐組

九五七、〇〇　三吉工務所

九八〇、〇〇　岳南組

▲新京放送局演奏室配線配管增設工事

示談　七百圓　滿洲電氣

入札

七〇六、〇〇　右同

七八〇、〇〇　弘電社

●電業公司

▲大連蓬萊町營業所第二期工事

豫特　二萬二千圓　戶田組

●保線區

▲双城社宅改造工事

豫特　六千四百圓　星野組

▲大屯驛構內貨物道路鋪裝新設工事

示談　三百二十圓　倚厚溫

第二回

三四四、〇〇　右同

三五〇、〇〇　島山組

第一回

四一〇、〇〇

五〇〇、〇〇

●滿鐵支社

▲新京驛構橋內一〇〇瓩及一五〇瓩軌道衡目盛桿防塵覆新設工事

豫特　十七圓九十八錢　宮崎政一

▲東新京生計所內部改造工事

豫特　九十三圓　近藤組

●營繕需品局

▲索倫種馬育成牧場事務所新築其他工事

示談　十萬四千圓　高山組

第二回

一〇五、八〇〇、〇〇　右同

一〇七、三〇〇、〇〇　齋藤組

一〇七、五〇〇、〇〇　同興和光記局

第一回

一〇八、三〇〇、〇〇　高山組

一一三、三〇〇、〇〇　同興和光記局

一二三、〇〇〇、〇〇　齋藤組

▲奉天高等實業學校々舍增改造の內井水揚水ポンプ据付第一期工事

決定　七千八百九十圓　淺野物產

六、五〇〇、〇〇　中村商會

辭退　日立製作所

右工事は中村商會最低なるも豫算の相違に依り淺野物產に決定した

●大連工事々務所

▲日之出町二〇二號棟外七棟軒廻木部ペンキ塗替工事

豫特　三百八十七圓　吉富直賢

▲鐵研分所無電研究室防音裝置試作工事

豫特　一千二百十四圓十一錢　新京阿川組

▲星ヶ浦遊園東門廣場築造工事

落札　八百十九圓　鈴木武二

八五六、〇〇　池內市川工務所

九五七、〇〇　長谷川工務所

一、〇六〇、〇〇　井上組

▲中試第三館暗室（元廊下）煖房給排水工事

豫特　九十二圓九十錢　高石商會

▲地質調査所瓦斯裝置工事

豫特　二百五十二圓四十一錢　瓦斯會社

▲中試電話交換機用電池室改造工事

豫特　二十八圓四十錢　坂本興一

▲夏家河子丁種社宅給排水工事

豫特　二百七十六圓　高石商會

▲中試第三分館無機化學研究室中間廊下（三〇一、三〇四二號間）を暗室に改造工事

豫特　二百二十三圓四十四錢　坂本興一

●大連保線區

▲大連ヤマトホテル四階客室一部塗裝工事

落札　六百七十四圓十九錢　長谷川光郎

六八三、[illegible]　門屋庫太郎

七一三、四六　滿洲塗裝

第一回

七〇八、一八　長谷川光郎

七四八、四五　門屋庫太郎

七五四、六〇　滿洲塗裝

●市役所

▲大連市燃料相談所新築工事

示談　二萬八千六百五十圓　共進組

第二回

二九、五〇〇、〇〇　右同

他全部棄權

第一回

二九、五〇〇、〇〇　共進組

三一、六〇〇、〇〇　荻[illegible]組

三二、四〇〇、〇〇　星驛組

三三、五〇〇、〇〇　ヘタエム店

三三、八五〇、〇〇　今井組

三五、〇〇〇、〇〇　池內市川組

三六、八〇〇、〇〇　辻組

三七、六〇〇、〇〇　草場組

棄權　藤川工務所

●大連鐵道事務所

▲石河保線區詰所新築其他工事

▲熊岳城保線工區詰所新築其他工事

▲石河驛本家增改築工事

落札　六千六百圓　井上組

六、八五〇、〇〇　今井組

七、六〇〇、〇〇　倚厚溫

八、三六五、〇〇　池內市川組

▲大連鐵道工場空氣制動器室增築其他工事

落札　一千四百六十圓　昭和工務所

一、四八〇、〇〇　前田組

一、五〇〇、〇〇　間瀨組

●滿鐵地方部

▲四平街特別傳染病隔離所新築工事

落札　一萬九千四百圓　近藤組

二三、二五〇、〇〇　草場組

二三、八〇〇、〇〇　間組

●皇姑屯工務段

▲奉山線新柳間第五一號口橋附近川底浚渫ヶ所水害復舊工事

落札　二千二百十圓　復興公司

二、六九五、〇〇　坂本組

二、七七九、六六　大津組

三、一三〇、〇〇　義合祥

三、三四〇、〇〇　西本組

●奉天營繕所

▲鐵路學院運動場地均其他工事

落札　一千六百圓　長谷川工務所

一、六九〇、〇〇　新京阿川組

一、六三九、〇〇　市瀨工務所

一、七四〇、〇〇　河野組

一、七八九、〇〇　今井組

●昌圖縣公署

▲昌圖縣公署縣立農民修練所新築並警察官訓練所新築工事

示談　三萬九千五百九十圓　草場組

商況欄（八月四日前場）

海外經濟電報

倫敦金塊　六磅一九志七片二分一

紐育金塊　三五弗

同銀塊　四四仙四分三

倫敦銀塊　二〇片　—

同先限　二〇片　—

孟買銀塊　五一留比一六分五

スチール株　一一八弗

アナコンダ株　五九弗

▲市俄古小麥

九月限　一弗一三仙八分一

十二月限　一弗一三仙一六分一

一月限　一弗一五仙八分三

▲紐育棉花

現物　一一仙〇四

十月限　一〇仙六四

十二月限　一〇仙五八

一月限　一〇仙六一

三月限　一〇仙七二

五月限　一〇仙七七

七月限　一〇仙七九

▲印棉

ブローチ　一九〇留比

オームラ　一八四留比

ベンゴール　一五一留比

▲カルカツタ麻袋

靑筋　二四留比八分三

鐵筋　二三留比　—

英米爲替　四弗九六仙二七

日米爲替　二九弗〇六仙

米支爲替　二九弗六〇仙

日英爲替　一志一片[illegible]

英支爲替　一志二片一六分五

日印爲替　七七留比八分三

金銀市況

●上海標金

本寄　—

步　—

爲替相場

▲上海爲替

▲日本向　第一回　賣　一〇一、七五〇　買　一〇二、〇〇〇

▲倫敦向　第一回　賣買　一志二片　四分一　一六分五

▲紐育向　第一回　賣買　二九弗　三三分一七　三三分一九

▲阪神日米爲替　賣買　二八弗　八分七　一六分二五

▲阪神日英爲替　賣買　一志二片　一六分一五　三分二三

▲滿洲中銀爲替

上海向　九八弗　—

天津向　九八弗　—

紐育向　二九弗　—

倫敦向　一志二片　—

各地株式市況

▲東京株式（短期）

銘柄	寄付	大引
新東	一三九、四〇	一三九、七〇
日產	[illegible]	[illegible]
鐘新	[illegible]	[illegible]
滿鐵	[illegible]	[illegible]
大新	[illegible]	[illegible]

▲大阪株式（短期）

銘柄	寄付	大引
新東	[illegible]	[illegible]
鐘新	[illegible]	[illegible]
日產	[illegible]	[illegible]
日魯	[illegible]	[illegible]

▲大連株式（短期）

銘柄	寄付	大引
新品	[illegible]	[illegible]
豆新	[illegible]	[illegible]
東新	[illegible]	[illegible]
滿鐵	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]
日產	[illegible]	[illegible]
鐘新	[illegible]	[illegible]
日新	[illegible]	[illegible]

▲奉天株式（短期）

銘柄	寄付	大引
滿取	一四〇、八〇	一四〇、[illegible]
東新	[illegible]	[illegible]
大新	[illegible]	[illegible]
日產	[illegible]	[illegible]
五品	[illegible]	[illegible]
豆新	[illegible]	[illegible]
北炭	[illegible]	[illegible]
日曹	[illegible]	[illegible]
新郵	[illegible]	[illegible]
鐘新	[illegible]	[illegible]
滿毛	[illegible]	[illegible]
滿先	[illegible]	[illegible]
同鐵	[illegible]	[illegible]
電新	[illegible]	[illegible]
同甲	[illegible]	[illegible]
同乙	[illegible]	[illegible]
東拓	[illegible]	[illegible]
瓦斯	[illegible]	[illegible]
電業	[illegible]	[illegible]
化學	[illegible]	[illegible]

各地商品市況

▲大阪綿糸

限月	寄付	大引
七月限	納	會
八月限	[illegible]	[illegible]
九月限	[illegible]	[illegible]
十月限	[illegible]	[illegible]
十一月限	[illegible]	[illegible]
十二月限	[illegible]	[illegible]
一月限	[illegible]	[illegible]
二月限	[illegible]	[illegible]

▲大阪棉花

限月	寄付	大引
當限	[illegible]	[illegible]
先限	[illegible]	[illegible]

▲大阪人絹

限月	寄付	大引
當限	[illegible]	[illegible]
先限	[illegible]	[illegible]

各地特產市況

▲新京

現物（一石値段）

品目	寄引	出來高
大豆	—	—
高粱	—	—
小豆	—	—
玉蜀黍	—	—

先物

限月	寄引	出來高
●大豆 七月限	—	—
八月限	六、[illegible]	一〇七車
九月限	六、〇〇	五車
十月限	—	—
●高粱 九月限	—	—
十月限	—	—

▲大連

品目・限月	寄付	大引
●大豆 袋入 七月限	[illegible]	[illegible]
八月限	[illegible]	[illegible]
九月限	[illegible]	[illegible]
十月限	[illegible]	[illegible]
十一月限	[illegible]	[illegible]
十二月限	[illegible]	[illegible]
三時限	—	—
●豆粕 現物	—	—
八月限	[illegible]	[illegible]
九月限	[illegible]	[illegible]
十月限	—	—
●豆油 現物	—	—
八月限	—	—
九月限	[illegible]	[illegible]

新京日日新聞
朝刊
【本紙朝夕刊十二頁】
本紙定價 一部五錢 一ケ月壹圓 廣告料金 普通一行壹圓五拾錢 特別一行貳圓五拾錢
發行所 新京永樂町四ノ一 新京日日新聞社 電話 編輯局專用（3）三二五 營業局專用三三〇〇
發行人 十河榮忠 編輯人 松本勇 印刷人 水越內之介

南京で保定作戰計畫

韓復榘第三路軍を第一線へ

山西軍を我軍後方に配置

【上海四日發國通】北支の戰雲漸く切迫するに從ひ南京では連日何應欽、程潛、熊斌氏等を中心に作戰會議を開き、保定を第一線とする作戰計畫を凝らしてゐる模樣で、某方面に達した支那側の保定作戰計畫は左の如くである

一、右翼山東方面は韓復榘との協定により中央直系胡宗南軍を逐次海岸線、津浦線の兩路より山東に侵入せしめ、韓復榘の第三路軍を第一線に、中央軍を後方援隊として配備する

一、保定以南平漢線に沿ふ石家莊、順德に過半數機械化部隊の孫連仲軍を配し防備に當らしめる

一、西安事變に際し勇名を馳せた樊崧甫は山西軍と協力して遠く山西、綏遠を迂廻し既に察哈爾省にある湯恩伯軍と合流して西北方より日本軍の後方を脅威する

保定附近の中央軍內に

主戰和平兩論對立抗爭

【天津四日發國通】保定附近に集結せる中央軍內部には抗日意識旺盛の主戰論者と日本の實力を認識せる和平論者との抗爭對立が俄然激化表面化し蔣介石氏はこれを鎭撫するに苦慮してゐるといはれ、部下軍隊は今や戰意全く喪失してゐると傳へられてゐる

廣西、中央の妥協成立か

【廣東三日發國通】確かなる筋への情報によれば、廣西派の總帥李宗仁氏は蔣介石氏の招電に接し、二日午後廣東に到着、極秘裡に三日朝余漢謀氏とゝもに飛行機で同道、廬山に向ふことに決した、李宗仁氏の北上は廣西と中央との妥協成立の結果と見られる

日章旗を先頭に

皇軍、北平に入城

居留民感激の出迎へ

【北平四日發國通】四日午前九時半〇〇より〇〇に移動する〇〇部隊が〇〇門より北平城內に入城した、この日北平一帶は日本晴れトラック數十臺を連ね前門を通過巍峨として聳へる城門、紫禁城を壓して日章旗を先頭に堂々入城、前門大街を東長安門街より〇〇門を通過して更に〇〇に向け出發した、居留民にとつては去る廿七日交民巷に籠城以來九日振りで迎える待ちに待つた皇軍の入城だ、女子供迄一擧つて沿道に堵列次から次へと通過するトラック、自動車に双手をあげて萬歲を連呼、突然の入城にとるものもとらず驅けつけた居留民達は日の丸の旗がないのが如何にも殘念さうだ、陽に焦けた兵士の顏母しい勇姿に感激の淚を浮べて迎えた、車がとまると降り立つた兵士が最初に求めるものは水だが二つ返事で居留民が近所から石油罐に一杯くんで運ぶ、見れば軍服は汗と油と塵にまみれ、連日の苦鬪の程が偲ばれるが、何れも元氣一杯で居留民の歡呼に應へてあげる腕の上だけが眞白だ、水を受取る間もなく直ちに出發、慰問のビール二箱が素早くトラックに積込まれる、胸の底から叫ぶ歡呼の聲に送られて部隊は〇〇門を通過して東に、〇〇に向け出發した

天津に暴利取締を佈告

【天津四日發國通至急報】北支事變以來奸商は暴利を貪り殊に天津爆擊後は食糧品の暴騰著しくこのまゝ推移せば徒らに市民を痛めることゝなるので、英、佛兩租界は二日先づ支那人の主食物たる小麥粉一包二元八十仙と規定、次で四日より白米價格を左の通り統制し違反者は嚴罰に處する旨佈告した（單位一包百六十斤）

西貢米 一九元二〇仙
上海米 一六元四〇仙

北支事變追加豫算

總額四億一千萬圓決定

【東京國通】政府は四日午後の緊急閣議で北支事變費第二次追加額を決定したが、總額は四億一千萬圓である

【東京國通】第二次北支事變費の財源は增稅收入及び北支事變公債によつて賄ふことゝなつたが、これが內譯は大體左の通りである

一、增稅による收入本年度實收額六千六百萬圓
二、借入金（增稅による明年度收入額）三千六百萬圓
一、北支事變公債追加發行三億八百萬圓

なほ右の結果北支事變公債は第一次發行額九千六百萬圓と併せて總額四億四百萬圓となつた、第二次北支事變追加豫算案約四億一千萬圓の內譯は左の如く衆議院本會議で賀屋藏相より說明された

外務省所管 五百萬圓
陸軍省所管 三億圓
海軍省所管 一億圓
大藏省所管（公債費）三百數十萬圓

敵兵の遺棄せる軍旗及び銃器（北平軍警詰所內にて）

燕郊鎭の殘兵を空爆

【北平四日發國通】三日朝わが軍飛行機は、通州東方約二里燕郊鎭に集結せる多數の第廿九軍ならびに冀東保安隊の敗殘兵を發見爆擊を加へたが、敵は約二十名の死體を遺棄して四散した

「わが空軍の爆擊に震へ」

八十四師南下中止

【天津四日發國通】張家口、南口方面に汽車輸送中の中央軍第八十四師は、わが飛行機の爆擊にふるえあがり南進を中止したらしく、下花園以南には目下列車前進の模樣はない

中央軍、泊頭地に向ふ

【天津四日發國通】天津着報によれば、中央軍第八十五師の第百五十五、第二百五十五兩團は二個列車に搭載され三日濟南通過泊頭地（滄州南約六十里）に向つたといはれる

三十九旅押收兵器

【天津四日發國通】駐屯軍司令部發表＝四日午前十時武裝解除せる北苑獨立第卅九旅の押收兵器は二日北平守備隊に收容せり、押收兵器左の如し

小銃一、五〇〇挺、山砲四門、輕迫擊砲八門、重迫擊砲三門、擲彈筒五〇個、チエツコ製機關銃一〇〇挺、青龍刀一、五〇〇挺

園部々隊長後任 岩松中將に決定

【東京國通】今回の陸軍定期異動により第七師團長に榮轉した園部和一郎中將の後任は臺灣守備隊司令官岩松義雄中將と決定した

安寧秩序を維持し

安居樂業を恢復

北平地方維持會宣言

【北平四日發國通】地方維持會は二日附で成立宣言を發表すると共に同趣旨の通告を北平各機關に通達して市內要所に佈告した

▲北平市地方維持會成立宣言

蘆溝橋事件發生以來今正に一ケ月、遷延決せず、情勢擴大して影響の及ぶところ百業停頓、金融は澁滯杜絕し、糧食は騰貴す、死傷者野に滿ち諸種の狀況は地方を不安に陷れ人心の恐怖を增加し救濟、金融一時も抛棄するを許さず、玆に環境に適應し速かに善後處置を圖らんがため、本市紳士諸團體相倶に協議し北平市地方維持會を組織せんことを發表せり、この趣旨は地方の安寧秩序を維持し人民の福利を保護するにあり、同人等智囊淺薄にしてその任に耐えざることを慮るも和平精神を以て心として公益を圖り、つとめて艱難を避けることなく努力振興し以てわが百數十萬市民の安居樂業を恢復し歷史、文化の中心の古都を保存せんとす、これ日本人等の夙に希望せるところにして又本會の擔ふべき使命なり、大局好轉し地方平和を得て目的を完成せば、即ち本會の任務終了す、希くば邦人君子夫々教言を賜るを得ば幸甚なり

冀察政務委員補充

【北平四日發國通】冀察政務委員會は秦德純以下不在委員八名を免職したが、新たに三日附をもつて左の八名を委員に補充した

張允榮、張璧、楊兆庚、潘毓桂、江宇澄、冷家驥、鄒泉、陳中孚

天津＝北平間 列車恢復

【天津四日發國通】天津＝北平間列車は運行漸次恢復し、四日朝八時天津最初の列車が北平に向つた

河北省順義保安隊叛亂

我軍鎭撫に出動

【承德國通】確かなる筋への情報によれば、去る一日河北省順義の保安隊は突如叛亂を起し、該地駐屯のわが〇〇隊はこれが鎭撫のため出動、目下對時中である、尚同地の神原憲兵軍曹の消息は連絡とれぬため判明しない

天津の我が軍警 敗殘兵を一網打盡

【天津四日發國通】わが軍は支那街を確保し便衣隊も殆ど掃蕩したが、なほ市內に若干の敗殘兵あり、三日夜も東馬路附近で三十名を發見したこの時敵は小銃、拳銃を亂射し猛烈に抵抗したが、わが軍警は直ちに一網打盡逮捕し、手榴彈八十三その他を押收した

日本軍各團體と協力 避難民救助

【天津四日發國通】平津地方の敗殘兵は現在殆ど淸掃され大部分は南方に移動して中央軍に合流したものゝ如くであるが、これ等第廿九軍の通過せる地方は掠奪、暴行等盛んに行はれ、ために地方農民の如くは續々天津郊外の日本軍駐屯地に避難しつゝある、これ等の避難民は現在舊ドイツ租界が最も第廿九軍の被害少しとして多數集合してゐるが二、三日來の雨天に住む家もなく、食を租界に乞ふことも出來ず文字通り悲慘な狀態にあるので、日本軍はまづ治安維持會にはかり目下家屋の急造、食料の配給、治安の維持等これが應急策を講じつゝあるが、さらに各國領事、慈善團體、總商會、赤十字社等の諸團體とも協議してこれ等避難民の早急的救助に乘出すことゝなつた

中央軍一萬 上海に集結

【上海四日發國通】中央軍第八十七師一萬は上海方面に集結中で、これに對しわが陸戰隊は極度に緊張してゐる、上海市中は表面平靜であるが、薄氣味惡い時局逼迫の氣配が次第に濃厚になつて來た

駐支各總領事 支那側官憲に嚴重申入

【上海四日發國通】北支事變に關聯してわが支那各地駐在總領事は支那側官憲に對し、わが政府の事變局地解決不擴大方針を說明して居留民の保護及び排日運動取締方を嚴重申し入れた、また海軍側と密接に協力し居留民保護に關し萬全を期してゐるが、一般の風潮惡化し支那民衆の排日運動ますます激化するの兆を認められる重慶、宜昌、長沙の三市は濠陽の地でもあり、萬一事件發生するときは保護上萬全を期し難いので、右三地の領事はそれぞれ去る一日在留民を伴ひ現地を引揚げ漢口に向つた、なほ潮州においては中國人暴民が十八日夜臺灣人住屋に押寄せ、投石する等亂暴を働いた事件が發生し、臺灣人居住不安になつたので臺灣人家族は二十九日汕頭に引揚げた

滿鮮經濟會議

九月初旬大連で開催

日滿を一體とせる經濟商業計畫遂行のための中央經濟會議は來る十月頃東京において開催される模樣で、鮮滿兩當局ではこれに先立つて鮮滿間の諒解連絡を得るため鮮滿經濟會議を開催すべく準備を進めてゐたが、いよいよ來る九月初め大連に於て開催することに決定、滿洲側では右に關する關係政府當局者が五日午前十時から日滿軍人會館に集合して會議內容に關する下打合せを行ふことゝなつた、右鮮滿經濟會議には鮮滿の兩政府當局者及び民間有力者が出席し、鮮滿兩當局において既に樹立せる產業開發計畫ならびに兩地の經濟事情を相互に說明諒解に努め、今後の計畫遂行に當つての連絡緊密化をはかる筈である、なほ右會議開催に先立つて朝鮮側代表をして滿洲各地を視察せしめて連絡緊密化の一助となすべく滿洲國側ではその準備をも進めてゐる

尾形三井鑛山會長等來京

三井鑛山會長尾形次郎氏は六日新京中銀クラブで開催される阜新炭による石炭液化事業を興す滿洲國特殊法人滿洲合成燃料株式會社創立總會に出席のため鑛務主事田中吉政、石炭部長山本定次、建設部長阿部喜市の三氏を伴つて四日午後六時二十分着あじあで來京、ヤマトホテルに投宿したが尾形會長は驛頭で語る

滿洲合成燃料會社の創立總會に出席のため來滿したが新京には十二、三日ごろまで滯在の豫定である、石炭の液化事業は三池炭坑でも既に着手してゐる、合成燃料には三井から自分と田中鑛務部長、山本石炭部長の三人が入ることになつてゐる

なほ同氏等は總會後朝鮮の三井鑛山を視察して歸國の豫定である

駐支白國公使十三日入京

駐支ベルギー公使ジユール・ヂギヨーム氏はシベリヤ經由赴任の途にあるが、十三日新京に到着、當地に一泊の上十四日大連經由上海に向ふ豫定である

人事往來

▲鈴木正雄氏（會社員）四日來京ヤマトホテル
▲田浦貞司氏（二十世紀フオツクス映畫社）同
▲伊東珫史氏（ポーランド公使）同發大連へ
▲鹿島鶴之助氏（旅順高等法院長）同旅順へ
▲下田勝久氏（同檢察官長）同
▲林盛一氏（山岡發動機京城支店長）同
▲吉田邦夫氏（大同セメント）同 都ホテル
▲河野興助氏（滿洲航空會社ハルビン管區主任）同
▲田村藏之助氏（東亞土木）同
▲神吉義夫氏（官吏）同
▲村越信夫氏（克山農事試驗場長）同
▲村田正雄氏（商業）同
▲村田良藏氏（綿布商）同
▲有田豐太郎氏（農業）同
▲金山直藏氏（官吏）同中央ホテル
▲鮫島常衛氏（會社員）同
▲佐藤讓胤氏（滿鐵）同
▲末松北郎氏（材木商）同
▲後藤廣三氏（滿航專務）同
▲佐藤豐三郎氏（機械商）同 向陽ホテル
▲辰巳卯兵衛氏（丸善商會）同

航空往來

▲桐田秀豐氏 四日奉天から

閑話

新京の燈火管制は、四日から十六日まで執行されるが其の筋では此の期間を國防日と定め各戶洩れなく國旗を揭揚するやう通牒を發した▼凡そ國旗の有難さは日本內地を離れ足一度び海外に出ずれば誰人もしみじみと感じる事である▼數萬人の同胞にはさのみ力强さを感じぬ異國の街で日の丸の日本國旗を仰いだ時の心强さは言葉の外である▼東北政權時代長春在留邦人の國旗がどれだけ長春守備隊の國旗が邦人の心を强くしたかは今尙當時の人々から聞かされる語り草の一つである▼國旗は國家の表象である從つて世界何れの國家に於ても國民は國旗に對し最大の崇敬を拂ふことは當然の義務とされてゐる▼然るに最近國都の情況を見るに餘りにも國旗に對する崇敬の念に乏しきを慨嘆せざるを得ない▼今や時局の風雲はいよいよ急である我々は浮華輕佻を排し再び滿洲事變當時の長春邦人の氣持ちに還るべきだ

社説

上海財界の惡化

一

支那經濟界の中心をなしてゐるものはいふまでもなく上海の財界である。國民政府による兎も角もの表面的な支那の統一、それも上海の財界がこれをバックした事によつて成し遂げ得られたものであるところで今次北支事變の發生以來、上海の財界はますます惡化の一途を辿つてゐたのであるが、三日當地に達した報道によれば、二日に至つては事變以來曾つて見ないほどの人氣惡化を來し、最惡の事態への一歩手前に落込んだやうな陰鬱な底流が流れてゐるとの事である。政府側では全力をあげて努力したのに拘はらず、公債は落勢停止の模樣なく、國民政府はつひに非常手段として證券取引所の最低値段を限定するに至つた。斯くの如き非常手段は却つて不安人氣を助長したのも當然であらう。

二

爲替は外貨買しきりに行はれたが政府銀行の統制賣りに依つて辛うじて統制點を維持して居り、極めて警戒されてゐる。金融界は全くデッドマーケット化してゐる。商品市場では日本糸の供給杜絶のため支那糸の暴騰を來してゐるが全く賣手がないといふ、事變發生當●の氣迷人氣から不安人氣となり、公債、爲替、標金、雜糧、麵粉の各市場を始め綿糸、棉花等にとどまらず、はじめ砂糖、雜貨等の一般商品界にも深刻な影響が及んで來、事態は憂慮すべきものとなつてゐることが察せられるのである。

三

不安が深刻化して支那人の預金がしきりに外貨預金に振替へらるるやうになる場合も想像される。さうなると第一に爲替の維持が困難になる。一方、戰費のために政府紙幣が巨額に發行されれば、政府銀行紙幣に對する信用は動搖し、新幣制は崩壞の危機に面する事になるであらう。それはしたがつて支那の近代國家化といふ傾向を逆戻りさせる事にもなるのである。上海の財界有力者が相集つて時局に對する意見をとりまとめ宋子文氏を通じてこれを蔣介石氏に具申することゝしたといふのも首肯されるところである財界一般の意見は、日支兩軍の交戰不擴大によつて金融、財政の混亂を恢復せしむべくこのためには國民政府は日本に對し外交手段による平和解決を提議すべきである、この交渉を圓滿に進行せしめるため全國各地の抗日宣傳を打切り見榮と意地張を放棄して北支の現狀に即した原則をもつて對日交渉に臨むべきであるとなすものが有力であると傳へられてゐる。斯くの如き經濟界代表者の發言が今日の支那に於いてどの程度の效果を持つか、われらは暫らくなほ事態の推移にこれを見ることにしたい。

日本婦人は最後まで抵抗

殘虐通州事件詳報

尼港事件に勝る

慘狀

【北平四日發國通】通州慘劇は警察隊の調査と慘劇の跡を視察して歸平した人の話によると、その慘狀は往年の尼港事件にもまさるこの世ながらの地獄繪卷を展開してゐる、叛亂部隊は計畫的に總べてを進めてゐたことは確實で、彼等は事前日本人の住所を詳細に調べあげた上一齊に日本人家屋を襲擊、手當り次第に射殺又は鏖殺し、床板をめぐり天井板をはがし屋根に登る等その檢査は全く徹底的で「恐いよう、助けて」と泣き叫ぶ子供を押伏せ首を捻るか、毆り殺すかまたは地に頭を叩きつけて殺す等の殘虐振りはまさに鬼畜以上である、また婦人達は一様に射殺された上靑龍刀で頭、橫腹その他を斬りさいなまれてゐる樣は目も當られぬこの世の修羅場であるしかし日本婦人は死の最後まで身だしなみを忘れず和服の人は帶をしつかりとしめ、洋裝の人は靴下、靴をしつかりとはいて支那兵に最後の抵抗をした點見る人をして感服の念を起さしめてゐる、また最後まで奮戰矢彈盡きて憤死した警官隊の遺骸も全く見分つかず、制服裏の名前で辛うじて判明した程だつた叛亂兵の

掠奪

は文字通りに徹底したもので一本の箸すら殘さず、現場には新聞紙や手紙等が四散してゐるのみであつた

通州の仇を討つ

健脚强行軍奈良部隊を訪ふ

激戰の跡をしのぶ

【北平發國通】西苑附近に集結してゐる皇軍〇〇部隊慰問のため、記者は午後一時西苑に向ふ、西城一帶の街道は既に人心の安定を見、要所を固めた土囊も殆ど跡形もなく取片づけられてゐる、西直門はまだ閉鎖されてゐるので特別許可で開門して貰ひ城外に出る、日頃なら萬壽山に向ふ遊覽客の車で賑つてゐるこの街道も、今日は安心してフルスピードで飛ばせることが出來る、近くにある燕京大學附近の各街道筋の民家は軒並みに日章旗を揭げて

皇軍歡迎 の意を表してゐる、廿八日のわが軍の西苑爆擊が餘程恐しかつたと見える、拔け目のない支那商人が賣出したのであらう布地の立派なものもあるが大部分は白紙に赤インクを染拔いたもので日の丸の大きさがまちまちである、驀進する自動車にゆられ乍ら西苑から卅七師兵營のある圓明園に出る、この附近には以前なら靑龍刀を背負つた支那兵が熊のやうに營門を左往右往しながら固めてゐるのだが、今日は雨上りの

泥濘の上 に幾つかの足跡が兵營に向つて殘つてゐるばかりで、圓明園には雜草が徒らに生茂つてゐて物淋しい、西直門は元氣一杯の日本軍で守られ、爆擊を免れた兵舍の前で皇軍兵士が僅かばかりの水で行水を使つてゐる、南から北に十棟ばかりの兵舍が五列にならんでゐるが、日本軍の爆擊を免れた二、三の兵舍には卅七師の將校集會所とか、團本部とかの看板が物淋しく殘つてをり、大部分の兵舍は日本軍の猛烈な爆擊に遭ひ大破され、棟木は四散し爆彈のためくり拔かれた幾つもの窪地には

水が赤黑 く溜つて支那兵の死體が散亂してゐる、大破した兵舍の中に入ると軍隊手帖や多數の〇等が足の踏みどころもない位ゐ置き棄てられてあり支那兵の周章狼狽ぶりが眼につくやうだ、西苑攻擊に側面から參加した〇〇砲兵隊の一上等兵の說明によると廿八日朝わが〇〇地にある飛行隊の編成機からも爆彈を投下されたさうだが、砲兵陣地からの砲彈と〇機から投下される爆彈は逃げ場を失つて右往左往してゐる支那軍部隊の頭上にハンコを押したやうに命中し、支那兵が

硝煙と共 に四散するのが砲兵陣地から見えたさうだ、歸途は二日の北苑の戰鬪で阮元武軍を武裝解除した〇〇部隊の奈良部隊本部を訪れた、この部隊は北平、高臺營、淸河鎭、永定河、北苑と各地において支那兵と激戰を交へ百五十餘里の追擊行軍を行つた健脚部隊である奈良部隊長は快く記者を迎へ通州から逃亡した冀東保安隊を全滅した左の如き耳よりの話をしてくれた、卅一日夕刻冀東

保安隊の マークをつけた支那兵が突如わが陣地の背後から射擊を開始したので應戰擊滅したが、最初廿九軍が保安隊に化けて逃亡を企圖したものと思つたが、後になつて保安隊が通州において邦人の大虐殺を行つたことが判つた、北平を出發して最初に宿營した通州で非常な厚意を受けた細木中佐や甲斐少佐を始め在留邦人の仇を偶然にも討つたかと思ふとうれしい

河北省順義の保安隊叛亂

【承德國通】確かなる筋への情報によれば、去る一日河北省順義の保安隊は突如叛亂を起し、該地駐屯のわが〇〇隊はこれが鎭撫のため出動、目下對峙中である、尙同地の神原憲兵軍曹の消息は連絡とれぬため判明しない

安立通州憲兵隊員語る

【天津四日發國通】通州事件で右足に貫通銃創を負ひ三日夜天津東華病院に收容された通州憲兵隊安立軍曹は悲憤の面持で語る

廿九日午前二時頃突然銃聲がはげしく聞えるので起きあがるともう叛亂兵が三百名も間近に迫り防戰すると同時に自分は敵彈にやられました、在留邦人が虐殺されたと聞きましたが、自分は軍人として殘念でなりません

滿鐵重役會

時局對策確立

滿鐵の時局對策を確立すべき重役會は、三日午後三時より鐵道總局において松岡、大村正副總裁以下各理事、關係局課長等出席のもとに開催、今回北支各地を視察して歸來した阪谷理事より北支の一般情勢につき報告あつた後、各理事より各擔當業務の報告あり引續き時局に對する滿鐵の根本方針につき前後四時間餘に亘つて重要懇談を重ね同七時卅分散會した、なほ松岡總裁は三日午後十一時四十分發列車で大連に向ふ豫定

笠原幸雄少將略歷

【東京國通】今次の陸軍定期異動により少將に進級と同時に滿洲國在勤帝國大使館附武官兼勤を仰付けられた笠原幸雄少將は東京の人、明治十四年生れの本年五十七歲、陸士二十二期騎兵科の卒業で明治四十三年十二月任官、大正十四年には騎兵少佐、昭和四年同中佐、昭和八年には同大佐と昇進、この間昭和七年一月參謀本部員兼陸軍大學校兵學敎官、同九年三月近衞騎兵聯隊長を歷補しさらに參謀本部課長に補せられて今日に至る

陸軍異動に伴ふ主なる待命者

【東京國通】今回の陸軍定期異動において待命となつた主なるもの左の如し

東京警備司令官 陸軍中將 岩越恒一

第三師團長 陸軍中將 伊東政喜

第八師團長 陸軍中將 下元熊彌

第七師團長 陸軍中將 三毛一夫

待命被仰付（各通）

我國の特殊權益

各國の借款鐵道及び投資等

北支那を觀る　外務省情報（三）

軍事上の特殊權益は北淸事變最終議定書及天津還附協定に依つて賦與せられたもので大體左の如くである。

一、天津駐屯の列國駐屯軍から二十支里以內の支那兵接近禁止

二、北京―山海關間の支那側砲台撤回及再築禁止並に白河口、山海關、秦皇島に於ける海防設備禁止

三、列國駐屯軍指揮官の北京―山海關鐵道沿線二哩以內に於ける裁判權

四、列國駐屯軍並に其使用品の免稅

以上の外、日本は一九三三年五月三十一日調印の「北支停戰協定」に據り、河北省東部（大略冀東地區に相當す）に非武裝地帶の設定を支那側に實行させて居る。

が支那領土內に於て一定範圍の行政權を行使し得る特種區域である。この外商埠地として外國人の居住營業の爲に開放せられたる土地が多數ある（濟南、靑島、芝罘、張家口等）英國は一九三〇年威海衞租借地を返還したが、倘同地に關し若干の特殊權益を保有してゐる。借款に基く權益はイ、各種企業投資……各國共天津、靑島を中心とした日華佛伯の電力供給（白國は市街電車の經營す）日英の屠殺、日本の紡績、米國のカーペット、毛織工業等靑島に於ける英、米煙草、日本の紡績、燐寸、屠殺、麥酒等、其の他北平に於ける佛の電力供給、秦皇島に於ける英（開灤）電力、水道等がある。而して北那に於ける企業會社數及投資額では列國中日本が最も多い事は疑ひない。

ロ、鐵道借款……鐵道借款にして北支に關係ある主要なるものを列擧すれば左の通りである。

鐵道名	借款年	債權國	借款額
北寧	一八九八	英國	二、三〇〇、〇〇〇磅
平漢	一九〇八	英佛	五、〇〇〇、〇〇〇磅
平漢	一九一一	日本	一〇、〇〇〇、〇〇〇圓
津浦	一九〇七	英獨	五、〇〇〇、〇〇〇磅
同	一九一〇	同	三、〇〇〇、〇〇〇磅
平綏	一九一八	日本	[illegible]
同	一九二一	日本	三、〇〇〇、〇〇〇圓
同	一九二二	日本	三、〇〇〇、〇〇〇圓
同	一九二二	白國	二、三〇〇、〇〇〇磅
山東	一九二三	日本	四〇、〇〇〇、〇〇〇圓
山東二鐵	一九一八	日本	二〇、〇〇〇、〇〇〇圓
同成	一九一三	佛伯	一〇、〇〇〇、〇〇〇磅

ハ、鑛山投資……北支に於て列國の關係してゐる鑛山は日本の金嶺鎭（鐵）、博山、章邱坊子、淄川、博山、章邱石門塞（以上石炭）英國の開灤、門頭溝の兩炭坑、白國の獨國の井陘炭坑、臨堀炭坑が其主なるものである。

二、交通通信權……海底電信線を有してゐるのは日英丁三國で日本は佐世保―靑島、大連―芝罘線を有してゐる。航空關係は前述の通り日、米獨三國がこれを保有してゐる。（つゞく）【寫眞は靑島カトリック敎會】

特別市家畜市場

六月中交易調査

新京特別市常設家畜市場の六月中に於ける交易統計によれば交易頭數三千六百七十六頭金額十五萬八千五百三圓八十錢で同月より農繁期に入つた關係上農耕馬の入場は漸減したが內蒙古馬匹は比較的增加を示してゐる、その內譯は次の通り

	檢疫數	交易數	金額
馬	六六〇	四五三	四九、九五三
騾	三三一	九九	八、一三四
驢	六九	四五	一、二八三
牛	八四〇	六六六	二四、七三一
綿羊	二〇四	二〇五	一、七九三
山羊	二四	二四	一五八
猪	二、六五	五、三六四	七三、三九一
計	四、一五五	三、六七六	一五八、五〇四

阪谷理事來京

阪谷滿鐵理事は四日午前七時着列車で來京した

軍扱ひ獻金

關東軍扱ひ義捐獻金二日の分は左の如くである

五百圓駐滿大使館員一同、五十二圓七錢新京總領事館員一同、十五圓陸軍憲兵少校魏永高、五圓二十四錢島川政子、早川美代子、二十圓ゆりかご一同、八圓九十一錢小林徑、山本勳、五十圓曹洞宗新京別院代表井上道雄、百三十一圓十八錢三井物產新京出張所員一同、三百圓丁子屋店員一同、二百二圓同牛島人及滿人職工一同、五百圓滿日事業部、三圓蒲垣豐次、千圓山東同鄕會、千圓畑中佐太吉、五十圓大迚西樹商會、二十五圓周水揚、二十五圓于少臣十圓龍睦堂、十圓徐憲齊、十圓武大廣、五圓隋竹溪、五圓安武文、五圓王子英、二圓五十錢劉子翔、一圓五十錢劉蘊齊、二圓五十錢呂勃海、三圓五十錢阿武義人五十圓大連民船代理業組合十圓于德文、十圓檜垣繁一、百圓龜井あい、三十圓一つ家藝妓仲居一同、四圓笠原美津子外一名、三十圓多田洋行、三十五圓幸野トヨ外會員一同、百八十圓鴉片零賣人一同（滿人九名）、百五十三圓六十錢鹽販賣人一同（滿人四八名）、二圓小林芳夫、二十圓永井福三、百圓村上則忠、四百圓齊鄕毛呂正敦、二百圓新京附屬地質屋組合員一同、五十圓末廣イシ、十圓坂上晋二郎、二十七圓五十六錢東本願寺外門信徒一同、六百圓國同年、李壽亭三十九圓二十錢中央警察學校滿系本科七期生九五名、同八期生百一名十圓竹田政子、佐々木喜多江、同美都江、二十圓佐藤壬地子、同壬紀子、二百二十圓宮內府職員一同、慰問袋三十個日本赤十字社滿洲委員本部

ハルピンビール新京營業所開設

今夏のビール界異變を契機とし、滿洲市場の確保を目指す各ビール會社では內地、在滿各社を問はず猛烈なビール合戰を行ひつゝあるが、なかでも奉天、哈爾濱に各々本社工場を持つアジアビール、ハルピンビールの進出目覺しく、果敢な國都進出を試みてゐることは既に明かな現象で何處まで內地系の確固たる地盤を切り崩すかゞ興味の對象となつてゐる、なほハルピンビール

ルでは近く新京に營業所を開設す可く大同大街、頭道溝、三角地帶の新京商工會議所の豫定敷地を近く讓り受け、建築に取掛かることゝなつたのは多大の注目が拂はれてゐる

商況欄

（八月四日）後場

株式相場

●大連株式（短期）

品名	寄	引
五品新	一五三、八〇	—
豆新	一九六、八〇	—
東新	三九、九〇	—
滿鐵新	五五、五〇	—
同新	四四、八〇	—
日産新	七四、五〇	—
鐘新	二五六、〇〇	—

●奉天株式（短期）

品名	寄	引
滿取	—	—
東新	一四〇、八〇	—
日靈新	三七、一〇	—
鐘新	三五七、八〇	—
五品新	一五一、七〇	—
豆新	—	—
滿鐵新	四五、〇〇	—
同新	—	—
電甲	—	—
滿毛	—	—
日魯	六五、〇〇	—

手形交換高（四日）

一四二枚四三三、五九四、〇八

鮮魚小賣相場（八月四日）

品名	最高	最低
活鯛	七八	三三
氷鯛	…	…
中小鯛	二八	三三
ヒラス	四六	四〇
マナガツオ	…	…
マス	四六	四二
サワラ	二五	二二
スズキ	二五	二一
ニベ	二四	一七
アジ	二五	二二
サバ	…	…
ツ	…	…
赤ムツ	…	…
アコウ	…	…
メバル	…	…
アブラメ	…	…
鱈	五二	三一
タコ	…	…
水蛤	…	…
飯蛸	…	…
紋甲イカ	六五	六二
甲イカ	…	…
小イカ	…	…
ヒラメ	三三	一八
カレイ	…	…
星カレイ	…	…
グチ	…	…
小市	一六	…
カナガシラ	二〇	…
コノシロ	三〇	二五
コチ	…	…
オコゼ	…	…
ハゲ	四〇	…
キス	…	…
サンマ	一七	一五
アナゴ	…	…
帆立貝身	…	…
赤貝	…	…
ムキミ貝	…	…
鯰	…	…
カニ	…	…
カスゴ	…	…
連子鯛	…	…
チヌ鯛	…	…
アマ鯛	…	…
イセエビ	…	…
カアジ	…	…
ボラ	…	…
カイカ	…	…
水イカ	…	…
カレイ	三三	…
太刀魚	一六	一六
ハモ	一七	…
赤エイ	一四	一三
アユ	…	…
白魚	一一〇	八〇
ウナギ	…	…
オナバ	一二〇	一〇二
アリビ	…	…
冷イカ	一二〇	…
フエイカ	…	…
赤イカ	二〇	一六

（切り身相場）

品名	最高	最低
並子	…	…
チリメン木	…	…
鯢シビ	八〇	五〇
大シビ	…	…
ブリ	…	…
ヒラス	…	…
サワラ	八五	八〇
ハベラ	五〇	四〇
ヒラメ	七〇	四〇

野菜小賣相場（四日）

【百匁に付き】

品名	最高	最低
馬鈴薯	五	三
里芋	三	八
落花子	一五	三
赤芽芋	…	…
山芋	一五	一〇
甘藷	一八	六
ツクネ芋	三〇	二〇
クワイ	…	…
蓮根	一五	一〇
胡瓜	五	…
南瓜	五	四
洋南瓜	一五	八
多瓜	…	…
長ナス	一二	…
丸ナス	七	五
小ナス	一三	一〇
フダン草	三	一
ホーレン草	四	二
杓子菜	五	四
シユンギク	五	三
高菜	五	四
京菜	…	…
水菜	…	…
花キヤベツ	…	…
キヤベツ	…	…
ワケギ	…	…
パセリ	五	三
三葉	五	三
玉葱	五	四
葱	六	四
ウド	五	三
フキ	五	三
長大根	五	五
丸大根	七	五
人參	七	…
新牛蒡	…	六
カブ	八	八
小カブ	一〇	…
インゲン豆	…	…
絹サヤ豆	八一	〇六
セルリー	…	…
枝豆	三	三
青唐辛子	一〇	一〇
生姜	一〇	八〇
茗荷	一〇	七
ハジカミ	八〇	八
根芋	四五	五
芽蓼	六〇	五
木ノ芽	七〇	三〇
カイワレ	一〇	五
ボウフウ	一〇	…
山葵	一〇	…
ニシン	一〇	…
同 玉	二	八〇
同 光	…	…
夏蜜柑	一五	五
レモン	三	…
水蜜桃	二八	一〇
桃	一三	一〇
メロン	二八	一五
西瓜	一〇	一〇
トマト	一六	四

きのふの天氣　南西の風曇時々晴

けふの日の出	前五時三〇分
日の入	後七時五六分
月の出	前三時五一分
月の入	後六時四七分
きのふの氣溫	最高二九度二
	最低二二度五

訪日宣詔記念日を期す 建國大學令公布

四日參議府の諮詢を經て

開校は明年五月二日

明年五月二日の訪日宣詔記念日を期して開校されることゝなつた建國大學は同大學令が七月廿六日の國務院會議に上程可決され、八月四日の參議府會議の諮詢を經て五日公布即日施行された

建國大學令

第一條　建國大學は建國精神の神髓を體得し學問の蘊奥を究め身をもつてこれを實踐し道義世界建設の先覺的指導者たる人材を養成するを目的とす

第二條　建國大學は國務總理大臣の管理に屬す

第三條　建國大學に關する重要事項につき諮議せしめるため建國大學參議會を設く參議會に關する事項は別にこれを定む

第四條　建國大學に左の職員を置く

總長　特任
副總長　特任若くは簡任
教授　簡任若くは薦任
理事官　薦任
助教授　薦任
事務官　薦任
助手　委任
屬官　委任

教授はこれを特任官待遇となすことを得建國大學に顧問、名譽教授及び講師を置くことを得

第五條　總長は學務を綜理し所屬職員を統督し高等官の進退に關しては國務總理大臣に具狀し委任官に關してはこれを專行す

第六條　副總長は總長を補佐し總長事故あるときはその職務を代理す

第七條　教授は學生を教授訓育しその研究を指導す

第八條　助教授は教授を助け授業及び訓育に從事す

第九條　教授及び助教授の中より師導及び副師導を選補し特に學生の訓育指導に當らしむ

第十條　理事官及び事務官は上司の命を承け庶務及び會計を掌理す

第十一條　助手は教授及び助教授の指揮を承け教務ならびに研究に從事す

第十二條　屬官は上司の指揮を承け庶務及び會計に從事す

第十三條　建國大學內に評議會を置き總長の諮問に應じ學務を審議す

第十四條　建國大學は之を前期及び後期に分つ、その修業年限は各三年とす

評議員は教授中より總長之を指名す

第十五條　建國大學前期に入學し得る者は國民高等學校を卒業したる者又は總長に於て之と同等以上の實力ありと認むる者にして選拔試驗に合格したる者とす

第十六條　建國大學後期に進學し得る者は前期を修了したる者とす、但し總長に於て不適當と認めたる者は此の限に在らず

學制に依る大學を卒業したる者又は總長に於て之と同等以上の實力ありと認むる者にして銓衡試驗に合格したる者は後期に入學せしむることを得

第十七條　建國大學に大學院を置く

第十八條　大學院に入學し得る者は後期を卒業したる者又は之と同等以上の實力を有する者にして總長に於て適當と認めたる者とす

第十九條　建國大學に研究院を置く、研究院は教授及び助教授を以て組織す

第二十條　建國大學の學生の在學中の費用は官費とす

第廿一條　建國大學を卒業したる者は官吏その他の職務に服する義務あるものとす

第廿二條　建國大學の編成その他本令施行に關し必要なる事項は命令を以てこれを定む

附　則

本令は公布の日よりこれを施行す

在滿支陸海軍 慰問金品募集

新京日日新聞社

圖們、牡丹江沿線にホップ栽培適地

多角的農業の發達へ拍車

【圖們國通】哈爾濱のホップ會社の駒澤技師長は實地踏查により圖們、牡丹江間の沿線農耕地にホップ栽培の適地多きを見屆け、牡丹江鐵路局との間に事務上各種の協議を遂げたが、更にホップ以外ライ麥その他の適地もあり、恰かもドイツ、チエッコスロバキヤ方面の豐饒な農耕地と酷似し、東部滿洲は全滿第一の適農地と折紙をつけられた、牡丹江鐵路局でも場合によつてはホップその他の栽培を愛護村にも試作を奬勵し、未だ着手されてゐない多角的な農業の發達を期してゐる

慶祝日に關し勅令を公布

其日の意義を認識さす

明年一月から施行

去る七月廿六日の國務院會議に上程可決された八月四日の參議府會議の諮詢を經た勅令「慶祝日に關する件」「休日に關する件」は五日公布され明年一月一日より施行されることになつた、慶祝日、休日に關する件は從來暫行的に一括して規定されてゐたが、休日のうち國家的慶祝日は一般休日と區別し慶祝日の意義を一般官民に認識徹底せしむる要があるので、今回勅令をもつて「慶祝日に關する件」を制定しこれに伴ひ他の節日と一般休日も勅令として制定されたのである

なほ萬壽節(皇帝陛下御生誕日)は從來陰暦をもつて定められてゐたゝめ陽暦より見ると毎年移動して一定しなかつたので、陽暦本位に改め二月六日と定めた

△慶祝日に關する件

慶祝日を左の通り定む

元旦　陽暦一月一日
萬壽節　陽暦二月六日
建國節　陽暦三月一日
訪日宣詔記念日　陽暦五月二日

附　則

本令は康德五年一月一日よりこれを施行す

△休日に關する件

休日を左の通り定む

一、慶祝日
二、次の節祀日
春節　陰暦正月一日に相當する陽暦の日
元宵節　陰暦正月十五日に相當する陽暦の日
春丁祀孔　陰暦二月上丁日に相當する陽暦の日
端午節　陰暦五月五日に相當する陽暦の日
中秋節　陰暦八月十五日に相當する陽暦の日
秋丁祀孔　陰暦八月上丁日に相當する陽暦の日
三、陽暦一月二日、三日及び十二月二十九日、三十日、三十一日
四、陰暦正月二日、三日及び十二月末日に相當する陽暦の日
五、日曜日

附　則

本令は康德五年一月一日よりこれを施行す

快打に終始し大阪を一蹴

滿洲國軍の意氣高らか

都市對抗野球戰

【東京國通】都市對抗野球オール大阪對滿洲國戰は、三日午後三時から神宮球場において大阪先攻で開始、猛烈なる打擊戰を演じ結局十A對六で滿洲國軍快勝す

△スコア

	一	二	三	四	五	六	七	八	九	計
大阪	1	0	0	0	0	1	2	2	0	6
滿洲國	0	0	1	0	0	0	2	3	4A	10A

△メンバー

大阪
(二)川瀬
(三)榮田
(左中)弘世
(捕)河津
(一中)村井
(投一)伊達
(右)柴田
(左)福田
(投)鬼川
(三)牧野
(遊)久保田

滿洲國
(二)水原
(中)栗原
(捕)二木
(一)深瀬
(遊)佐々木
(投)長尾
(左)古岩井
(三)嘉藤
(右)高橋

△經過

一回「大」川瀬四球、捕逸で二進、弘世、河津共に四球で無死滿塁、村井中堅安打で川瀬生還、伊達の投飛で弘世併殺、柴田三振「滿」水原二塁左安打、栗原右飛、二木二塁越安打で水原三進深瀬三振、二木二盗成らず(大1－滿0)

二回「大」福田左飛、牧野二箇失で生き久保田投手强襲安打したが川瀬一邪飛、弘世一飛「滿」佐々木右飛、長尾、古岩井共に右前安打したが後援續かず(兩軍0)

三回「大」三者凡退「滿」水原左越二塁打栗原投手强襲安打で水原三進、二木の中飛で生還、栗原三進、佐々木四球に出たが長尾遊飛(大0－1滿)

四回「大」柴田右前安打したが後援なし「滿」古岩井四球、後續なし(兩軍0)

五回「大」二死後村井三遊間安打で右翼へ二塁打したが得點なし「滿」一死後二木、深瀬共に安打したが佐々木二飛、長尾投飛(兩軍0)

六回「大」福田投飛失、牧野一塁內野安打で福田三盗、ボークでそのまゝ生還、牧野二進、久保田四球二盗、川瀬二直、弘世投飛のとき久保田二、三間で挾殺、河津一邪飛「滿」古岩井右前安打、嘉藤の投前バンドで古岩井二塁封殺、高橋右前二塁打し嘉藤生還、この間高橋三進、水原の中飛で高橋生還、栗原一飛に止んだが滿洲國リード(大1－2滿)

七回「大」村井遊飛失、伊達の左中間二塁打で村井生還、柴田三遊間安打で伊達生還福田一邪飛、牧野、飛、柴田二盗、久保田三飛「滿」二木四球、深瀬遊飛失、佐々木の投前バンドで走者進塁、長尾右前安打で二者生還、長尾この間二進、古岩井三塁內野安打で長尾三進嘉藤左翼二塁打で長尾生還(大阪投手鬼川となり福田退く)高橋打者のときスクイズならず古岩井本塁に憤死、高橋死球水原二飛(大2－3滿)

八回「大」一死後弘世四球河津左翼線に二塁打して弘世生還、村井中前安打で河津生還、伊達三飛、村井二進、柴田四球、鬼川三振「滿」栗原四球二盗後二木の三遊間安打で三進、深瀬三遊間安打で栗原生還、佐々木、長尾共に四球で一死滿塁、古岩井左前安打で深瀬、佐々木生還、長尾三塁をオーバーランして刺され、古岩井二進嘉藤三飛失に古岩井三進、高橋一、二塁間安打で古岩井生還、嘉藤二塁オーバーランで二、三塁間に挾殺(大2－4滿)

九回「大」三者凡退(大0)

結局十A對六で滿洲軍快勝、閉戰五時二十分

	打數	安打	犠打	盗塁	三振	四死球	失策	殘塁
滿	36	16	2	2	2	7	4	11
大	38	10	1	2	2	7	2	13

戰後評

顔のチーム大阪も練習不足にいつもの潑剌さはみられず、後半與し易しと見た滿洲國軍の追擊にあつて脆くも慘敗を喫してしまつた、まづ大阪は一回新京長尾投手のウオーミングアップ不足に乘じて二死滿塁のチャンスに惠まれ村井に中前安打が出て一點をアヘッドした、しかし球威の減じた伊達には滿洲國軍を抑へる力なく、三回二塁打に出た水原が栗原の單打と二木の中飛で同點にして後半戰に移り、伊達の投球に自信をつけた滿洲國軍六回長尾投手の二失に禍ひされて一點のリードを物にもさせず、六回には二塁打、單打で二點をあげて逆にリードを奪つた、その頃から長尾投手に疲勞の色漸く濃く、その生命とするインシュートもやゝ威力を失ひ、七回には遊飛失に禍された後伊達、柴田に痛打され又も一點をアヘッドされた、かくて試合は兩軍の打擊戰となりシーソーゲームを見せながら白熱戰を展開したが、七回伊達は二木に四球を許した後深瀬の平凡な遊飛を久保田失して伊達に致命的な負擔を負はせ、その平凡な直球を長尾、古岩井、嘉藤に連打されてリードされ、遂に無念なノックアウトを喫してしまつた、伊達に代つた鬼川にも制球力並に球威更になく八回表二點を獲得して同點としたがこの同點を守るには餘りにも力なく遂に八回裏三つの四球と三安打に一擧四點を許し、遂に新京軍の打擊力に屈服してしまつた、新京の勝因は强敵大阪と試合して見て伊達になれるに從ひ戰前の恐怖心が脫して充分に實力を發揮したことであつた

奉天實業慘敗

慶應對奉天實業野球戰は三日午後四時五十分より奉天國際球場において慶應先攻にて開始、十六對〇にて慶應大勝、閉戰六時五十五分

家庭

夢想と情熱を包んで 膨らむ乳房の美

唇以上にデリケートです!

夏になると普段洋裝をしない人も洋服をきて颯爽と街頭にビーチに進出する。だが其場合特に目立つのは胸の線だ、乳房のふくらみだ。乳房の乙女らしいふくらみにはロマンテイクな夢も宿らう、やさしい情熱も、燒くやうな愛もこもらう、限りない魅惑の對象、その乳房の美容は?

唇を赤くして玉蜀黍の樣な髪をしては夏の感覺を沒却したものと言へませう。何よりもふくよかなそれでない迄も

【健康】さうな胸が何よりも嬉しいものです それが汗疹があつたりしては一寸興ざめものです。いつか某新聞で、だらつとした乳房もふくよかになる手術と言ふのを見たので早速きいてみました所、ふつくりとなるにはなつても、針のあとが一面に殘るといふのですから折角の美しい肌に針のあとなど殘つては益々興ざめのものです。だから

乳房の美しさは、或程度體質に左右されるのであつてペチヤンとした人が本質的にふつくりとすることは出來ないものでありますが外側から見て美しさうにするのなら易しい事です。それには乳抑へを用ひもつと小さい人ならカツプ、ブラヂアーの中に白粉叩きのやうなのを入れたのを使ひます然し映畫で骨と皮ばかりの瘦た人で

【胸の】あたり丈ふくよかに見えるのがありますが、實際はあり得ないことですから、此點は考へなくてはなりません。でも洋裝の時は下着で加減すれば美しく見えます。それは下着のわきの下をつめないでゆる目にし、肩へつる紐を、乳が外側へ向く人は内側へつけ、内側に向く人は幾分外側にやつて吊り上げるやうにすると垂れた方も理想的な形に見えます。とは言つても撫で肩なのに乳房丈がとび出してゐるのは滑稽です。これは洋裝なら胸の美しさばかりとの思ひ誤りでそんな時背が美しいのなら胸をかくして背を出した方がよろしいでせう。又白いジヨーゼットの上着に之も白い下着だものだから、乳首の黑いのが二つぽつんと外へ出張つてをりましたが、醜いと言ふ他ありません。

【乳房】の色は黑くても白くしよう等とせず きめ細かく柔かにありたいものです。娘さんなら見せるのはほんの一人の背の君位のものなのですから、乳首の色を美しくするのには果實を澤山とつて健康にしてゐると美しい桃の樣な色になつてゐます。乳房は唇以上にデリケートなもの、お化粧には充分お氣をつけて下さい。

家庭で作れる 涼しい飲もの數種

コーヒー・シロップ

水二合位を鍋に入れ煮立て、コーヒーの豆半斤位を加へて蓋をし、敏速にかきまぜますぐづぐづしてゐるとコーヒーの香がぬけるから、注意を要します。次に砂糖百匁位を加へて蓋をして煮立て、すぐ火から下し布濾にかけカラメル少量を加へ、これを罎に入れて保存します。夏は十日位樂に保存出來ます。高級のコーヒー・シロツプだとコーヒーの豆を一斤位にすれば良いのですが、家庭向としては高價にすぎるのでせう。

アメリキヤン・レモネード

細く碎いた氷をコツプに三分の一程入れ、粉砂糖を茶匙に山盛三杯加へ、レモン半分を絞り入れてよく攪きまぜ、コツプ一杯になる樣に水を割ります。これにレモンの輪切りを一片浮かせ、更に風味を增す爲に赤いブドー酒を小さいグラスに注いで、脇に添へて出します。却々ハイカラなしやれた夏の飲み物であり、それに生理的に疲勞を癒する力も著しいのです。

ロード・アプリコ

これは乾杏子の液です。先づ乾杏子廿五匁程を水洗ひしてひたひた位の水に一夜漬けておきます。翌朝そのまゝ極く細い裏濾にかけ、杏子と同量の砂糖を加へ焦がさぬ程度に煮沸させ、美しい黃色いジヤムを拵へます。コツプ半分位の細くかいた氷に對して、このジヤムを茶匙四、五杯、レモン汁少量、倘キユラソーか洋酒があればこれを數滴加へよく攪きまぜてこれで薄めます。生杏子や罐詰の杏子は水に漬けないそのまゝ裏濾にかけて用ひるのですが生杏子はよくお腹を痛めますから子供のある家庭では面倒でも乾杏子の方を用ひる方が安全です

白髪が生えたら 染めるより外ない

生理的と病的の二つの原因

毛には黑毛、赭褐毛、紅毛、金毛といつたやうにいろいろの區別がありますが、これは毛をつくつてゐる細胞固有の色のほかそのなかにある色素の顆粒と空氣の分量の差で起るものです。試みに黑色を漂白して見ますとその漂白の度合如何で紅毛にもなり、金毛にもなります。白髪もこれとおなじやうに毛のなかの色素顆粒の缺乏に基くものですがこれには病的のものと生理的に來る老年性のものとその他の三つがあります。

【病】的の白髪は白皮膚病者、俗に白子の髪や白なまづが頭部に出來ますとその部分に生えてゐる毛が白くなるのださうで、これは毛幹の色素顆粒が全然なくなつてゐるためで、そしてこの場合の白髪は毛髓中にある氣泡の量が普通の人と同じなので毛の光澤が乏しい。これに反して老年性の白髪は色素顆粒がだんだん減少する一方空氣の泡が著しく增加するためこの關係で銀色に光つて見えます。つぎにその他の原因から來る白髪としては髪を洗ふ洗髪料だとか頭髪に使用する香水の質によるものがあり、殊にこれでは歐米人の紅毛に使ふ化粧料を無考へに用ひますと白髪になる場合があります。また頭髪の手入れの不適當な場合にもなります。そこで白髪は黑くすることが出來るかどうかといふ問題ですが、現在の科學では毛管にある色素顆粒を增したり、また入れたりすることがまだ出來ないのでこの點では白髪染めをするほかに手はないわけですが、たゞ

【色】素顆粒は失はれてゐないが空氣が澤山入つてゐるため白髪になつてゐるものではその原因を除きさへすればもとの色にかへることが出來ます。たとへば毛髪にこてをあてますと熱せられるため皮質細胞の間隙に空氣が入りこのため光線を反射して光りその結果黑色が覆はれて赭褐色に見えて來ますが、これは空氣が入つてゐるためなので出てしまへばもとの黑毛にかへります。老年性の白髪は色素が缺乏してゐるので毛染め一手よりほかに方法がありません。この白髪染の材料も現在あるものは表面だけを

【黒】く染めるいはゞペンキのやうな塗料で、またその大部分は水溶液なのでこれを用ひるにはあらかじめ毛の油分を除くことが必要です。白髪染劑にはまた發癌劑を加へてあるものもありますがこれは漂白する力をもつてゐるので染めてゐる間に白髪以外の毛をだんだん赭くしますから途中で止めると非常にきたないものになつてしまひます。注意しなければなりません。

全支抗日の總元締 蔣介石の一面

蔣介石は支那では特殊の存在であり、今日支那の主權者同樣の地位にゐる。彼は酒も飮まないし、女遊びもしないし煙草ものまない。前には革命の失敗やなんかゝら、所謂上海で一寸の間は株屋の手先き見たやうなことをやる迄に一時身を落したが、さういふ困難な境遇を經てゐるだけに人物はなかなか練れてゐる。

× ×

蔣介石はこれ迄の中國の軍人としては珍しく何時も先頭にばかり立つてゐた。しかし、彼はいくら敵として戰つたものでも自分の傘下にすることに妙を得てゐる。馮玉祥でも閻錫山でも李宗仁でもその通りである。但しこれ等の者には地位だけは與へても實力は與へない。彼は大雜把に物事を呑み込んで置いて其の實細かに心を使つてゐる敵を決してそらさない。飽く迄自分に反抗しやうとした者でも情實で繫ぎ止め、甘心を買ひ、さうして自分の側に引きつける。

× ×

彼の馮玉祥などは其の對立關係から言つても、思想關係から言つても彼とは融和しない立場にあるが、彼は馮を南京に招致して自分の近くに置いてゐる。張學良も其の通りである。滿洲國を失つたことで一番の責任者王以哲、于學忠あたりを相當に用ひてゐるところ蔣介石はなかなか唯の鼠でない。

けふの番組 (M・T・C・Y 新京放送局) 五日(木曜日)

朝

六、二五 ニユース(東京)
六、三〇 ラヂオ體操・入港船のお知らせ(大連)
六、五〇 中等滿洲語講座(大連) 講師 秩父固太郎
七、一五 朝の音樂(大連)
七、四五 建國體操
八、〇〇 氣象通報(大連)
九、三〇 經濟市況(東京)
一〇、〇〇 家庭講座(哈爾濱)
一〇、二〇 料理獻立(大連)
一〇、三〇 家庭メモ(大連)
一〇、四〇 經濟市況(大連・新京)
一一、三五 經濟市況(大連)
一一、四〇 經濟市況(東京)
一一、五九 時報(東京)

晝

〇、〇五 晝の演藝(奉天) ピアノオルガン二重奏 ピアノ 神原恭男 オルガン オシユルコフ
一、噴水 シヤミナート作曲
二、ナルシサス オビン作曲
三、秋の歌 チヤイコフスキー作曲
四、前奏曲 雨滴の曲 シヨパン作曲
五、レヂエンド・ドラマテイツク ベツチエ作曲
六、晩鐘 マスネー作曲
〇、三〇 ニユース(東京・新京)
一、〇〇 經濟市況(大連・新京)
三、〇〇 經濟市況(大連)
三、四〇 經濟市況(東京)
四、〇〇 ニユース(東京・新京)
四、三〇 經濟市況(大連)
五、二〇 ニユース(鮮語)

夜

六、〇〇 天然記念物めぐり(九)(高知) 高知縣の天然記念物に就いて 武市佐市郎
六、三〇 子供の時間(東京) 近世日本の英傑 伊達正宗(一) 脚色並演出 東京放送童話研究會
六、五〇 コドモの新聞(東京) 音のなぞなぞ 關屋五十二
七、〇〇 ニユース(東京) ニユース・告知事項・番組豫告(新京) 講演 北支事變と國防婦女會 國防婦女會首都朝鮮人分會常任幹事 尹惠美
七、三〇 講演(東京) 海軍省軍務局第一課長 海軍大佐保科善四郎
八、〇〇 義太夫(東京) 日吉丸稚櫻(駒木山城中の段) 淨瑠璃 竹本米太夫 三味線 竹澤仲造
八、三〇 水十夜「第十夜」(山形)最上川の難所ー最上川中流大石田袖ケ崎より中繼ー(宮崎)青島の波濤ー宮崎縣青島海岸より中繼ー
八、四〇 詩吟(東京) 寄家兄言志 廣瀨武夫・作 雨宮國颯 外
八、五〇 大衆物語(東京) 譽れの鐵兜 竹田敏彥作 服部伸
九、三〇 時報、ニユース(東京) ニユース、告知事項 氣象通報、番組豫告(新京)
一〇、一〇 ニユース再放送
一〇、三〇 北滿の時間(哈爾濱)
一一、〇〇 滿語の時間

雨宮國颯さんの詩吟 後八・四〇(東京)

一、寄家兄言志 廣瀨武夫・作
勤王の大義太だ分明 報國の丹心七生を期す 傳家一脈遺風在り 誓つて名聲を擧げん弟と兄と

二、我有靑年 成田 松坡・作
我れに靑年三百萬有り 山攫け海翻るとも亦何ぞ驚かん 平生鍛錬して堅きこと鐵の如し 誓つて丹誠を捧げて聖明に答へん

三、失題 逸名
壯士命を輕んじ功勳を重んず 單身馬を躍らせて虜營に向ふ 血は大刀に滴りて拭ふに暇あらず 忽ち首級を提げて將軍に謁す

四、滿洲移民 鈴木 重治・作
護境の健兒朔漠を追ふ 鋤犂手に在り氣は虹の如し 能く耕耨を將つて皇化を寅ぶれば 何ぞ讓らむ三軍汗血の功

五、失題 橋本 左內・作
飛雨蕭々として孤雁鳴く 壯心凛々又驚くに堪へたり 忽ち聞く城裏一聲の笛 旣に見る門前數十の兵 地に投じ天に投じて左右に開く 前を簡き後を簡いて縱橫に破る 氷刀三尺淸風に拭へば 千里雲晴れて月五更

義太夫 日吉丸稚櫻

後八時・東京

淨るり 竹本米太夫
三味線 竹澤仲造

「かこち歎くぞ道理なり」、始終聞きゐる五郎助は、手負の方へ見向きもせず、詞「それ齋藤龍興が立籠つたる稻田山の城廓は、凡そ東國第一の名城、一夫是を守らば萬卒破りがたき堅固の要害、此城を落すには、瑞龍山の峰づたひ、西に聞ゆる瀧の音を心のあてどに谷へ下り、水に隨ひ出づる時は、搦手の水門口、敵の油斷は此處一つと、犁の掘尾に餘所ながら、知らす間道聞とる吉晴、敵を攻討つ味方の英氣、ひらくる武運と心の悦び、一間の中より聲高く、詞「ヤアヤア齋藤明舜の家臣、加藤忠左衞門淸忠殿、木下藤吉改めて對面せんと、名智の一聲鶴の間の、襖左右へ押開かせ、ゆうゆう然と歩み出で五郎助に打向ひ 詞「孔子も我子に後れては思ひの火を胸に焚く、肉身の娘が恩愛に引かれ、又二つには齋藤の傾く運を未前に察し、稻田山の間道を敎へたる身の誤りと、古主への言譯に、命を捨つるはあつぱれあつぱれ、ホヽヽ推量の如く、齋藤の恩祿を食ひこんだる此五郎助が、一命を捨てたとは、イヤ隱されなにて、久吉とくより承知した、ア御心勞の程察し入ると、大地も見拔く木下が、言葉に五郎助張詰めし、心ゆるんで思はずも、苦しき息をはつとつき、詞「あつぱれ名智の久吉殿、古主の武道を見限りし、拙者が覺悟御覽あれと、肌押ぬげば血潮の腹帶朱に染みなすかり紅、見るに驚く手負より妻はあるにもあらぬ思ひ、ノウ情ない五郎助殿、可愛い我子を先立て、便なき身の其上にこなたに別れて何とせう、命を捨てずとどうぞまあ、仕樣もやうはない事かと、すがり嘆けば竹松が頑是なき身もおろおろ聲、詞「とと樣も姉樣も、なぜ一時に死なつしやる、坊も殺して下されと、幼心の孝行心、聞く五郎助は顏ながめ、詞「ヲヽしほらしい事ようい ふたな、サテ吉晴殿、勘當すれば此五郎助とは、あかの他人の其女誰に憚る事やあらん、女房に持つて下さるか、ホヽヽ勘當ありし其上は、最早緣なき此お敵、未來永々一つ蓮の半座をわけて相待つべて、アヽ忝いあれ聞いたか娘、ではないコリヤ餘所の女中アイ其お言葉が知識の引導、先立つ此身の經陀羅尼、さはいひながら勿體ない、親の御恩を露程も、送らぬ娘に命を捨て、お情お慈悲の御勘當、餘り冥加恐しい、詞「母樣、弟、吉晴樣、未來は女夫でござんすぞえ、せめて別れににしくヽと顏見て死にたい我夫とつと見かはす目の中に、つき苦しき體をはひ寄つて、じぬ妹背の名殘の涙、餘所の見る目もいじらしゝ、母も思ひに正體なく、詞「氏も系圖も揃ふたる、武士の種とは露知らず宵に尋ねてあふた時、かゝ樣わしは仕合せもの、立派な殿御持ちました、今から武士の女房じや、髮の結ひやら飾まで、幾千代祝ふ尺長も、(セツキヤウ)心祝ひの友白髮、何をどうしてかうしてと樂んでゐやつたもの、こんな悲しい身になつて、髮もかたちも要るものか、可愛の娘と死首を、顏に當て身にそへて、歎けば父も諸共に、聲を限りに泣きつくす、恩愛別れの血の淚、胸に磐石打たるゝ思ひ、こたへかねたる吉晴が心を察し久吉も、しぼるたもとも雨車軸、四人が淚谷川へ、落込む水の逆落し山も崩るる如くなり、久吉手負に打向ひ、詞「由緒正しき淸忠殿が忘れ筐の此幼子、凡人ならぬ勇士の、久吉が家臣となし竹松が名も改めて、加藤虎之助淸正と改名し、家名を長く殘さんと、慈愛の言葉に喜ぶ手負、虎之助はにこにこ顏 詞「アノ殿樣の家來になれば、今からおれは好きな侍軍に行つたら大將の首、いくつもいくつも切つて見せう、とゝ樣見てゐて下されと、聞くも淚の深見草、花壇の蔭に最前より、忍び込んだる永井早太、物具かためて躍り出で、詞「稻田山の間道を、告げ知らしたる鍛治屋五郎助、味方の陣へ注進と、かけ出す早太、吉晴が立てきる切戶虎之助、詞「久吉樣に奉公始め、目に物見せんと立下り、飛んでおり立ち庭先の、苔むす石に手をかけて、目よりも高くさし上ぐる、稀代の小兒が金剛力、打付けられて早太が最期、微塵になつて死してんけり いざ本城へ出立せん、淸正來れとはげます木下、はつと勇みの聲高く、詞「是から好きの軍事、幼遊びの戰場にて、敵の首は面はじき、(合)菖蒲刀のつゝんだけ、切立て切立て切まくり、六十餘州はお手車、でんでん太鼓攻めつゞみ見ぬ唐の名に高き、千里が竹馬一またげ、手綱、(合)かいぐりさし詰め引詰め武士の武名は轟く鬼上官、目には淚の別れ路や、見送る父は斷末魔、なら是今が別れかと、とゞむる甲斐も無情の嵐、つひにあへなく散りて行く、淚なくなく妻と子が、手向ける法の導きは(合)妙法蓮花の譽の玉、てらすは月の熊本に、淸正宮と仰がれし、神の緣を櫻木に、傳へて今にのこしける

コドモのページ

優しく勇しい兵隊さん 夜八時五十分からの物語

(昭和)七年九月二十八日の夕方、滿洲事變に武勳をたてた信州松本部隊の凱旋列車が、京都驛を通過するので、ホームには歡迎の人々で一杯、その中に富小路の小學校の生徒が探し求めてゐる兵士がある。それはこの學校から送つた慰問袋を受取つた小林、笠原、古旗上等兵柳澤一等兵達が、戰地から禮狀を出した。この四人の兵隊を見出さんと、名を呼び續けてゐるのであつた。幸ひ三人の上等兵には會へたが、柳澤一等兵は現役のため、まだ滿洲に働いてゐるとの事、その後少年達と柳澤一等兵とは親しく文通をして居た。然るにチチハルから百二十キロの「ラハ」と言ふ所で、昭和八年二月十八日味方は百四十人の小勢で四千の大

【敵を】引受けて戰ひ、四十七人の死傷者を出したが敵を追拂ひ勝利を得た。此の時不幸にも柳澤一等兵は名譽の戰死をした。その臨終の際の遺言で、富小路の小學校へ彈の痕のおびたゞしい鐵兜をおくられた。尙松本中將閣下か、少年達へ禮の爲來校され、永く此鐵兜は學校の寶物となつて、少年達と忠勇なる柳澤一等兵の間に、咲いた花は、京都名所丸山の櫻より、なほ美しき花を咲かせたといふ物語。

服部氏はもと一心亭辰雄、大衆物語を始めてこの名に改む。

近世日本の英傑 伊達政宗(一) 後六・三〇

東京放送童話研究會

伊達政宗は戰國時代に生れた有名な武將です今から三百七十年以前永祿十年出羽國米澤に生れました。豐臣、德川の二代に亘つて、奧州にドツシリと構へて、流石の豐臣、德川兩家も伊達政宗には一目置いてゐました。一目と云へば、この人は隻眼だつたために獨眼龍とあだ名されました。伊達政宗と云ふ人は勇將として名を知られてゐますが、同時に非常に賢い殿樣でありました。そのよい例として殘つてゐるお話を一つ、二つ拾つて見ますと、ある時のこと、政宗が自分の領地の中を巡回してゐますと、とあるお寺で、其寺の住職と思ぼしき一老僧がせつせと自分の寺の裏山に杉苗を植ゑてゐました。不思議に思つた政宗がそのわけをたづねますと、老僧は領主とは氣づかずに「この邊の山を見つしやれ……どれを見ても禿山ばかりぢやこんなことでは末が案ぜられるこれと云ふのも領主の考へが足りぬからぢや、今の中に山に木を增やさねば一朝大雨などの降つた時には領民は皆大水に苦しまねばならぬのぢや、私はせめて自分一人だけの小さな力でこの裏山にだけでも木を增やしたいと思つてこの樣に努めてゐるのだ」と思つてゐるまゝに語りました。スルト政宗は怒るどころか自分か領主であることを明かにして、この老僧から領主として心得るべき數々をきいたと云ふことであります。

新刊紹介

キング(九月號)

◇七大計畫の中、その大部分を占める「五大特別記事」は「收入增加名家の體驗談」「奇談怪談因緣ばなし」「若しも月給が上つたら」「新進花形珍發表大會」「山の遭難、海の遭難實話」の五つだが、就中夏の讀物らしく面白いのは第二の「奇談怪談因緣ばなし」である。
◇グツと朗かなところで「新進花形珍發表大會」があり、季節柄篇になるのは「山の遭難、海の遭難實話」であらう。
◇以上の外、「劍豪小說傑作集」「短篇小說傑作選」「北支の大立者殷汝耕と語る」は近頃の好讀物である。

富士(九月號)

◇每號、創作に新掲載を出すことで、評判になつてゐる本誌は、今度も「愛の饗宴」戶川貞雄「日かげの花」細田民樹「泣き虫どろん」添田さつき「面師出世繪形」山本周五郎「鸚鵡藏代首傳說」國枝史郎「宵庚申」長田幹彥一の數篇に氣を吐いてゐる。
◇特に宵庚申は長田幹彥得意の情話もの、怪談模樣の絡んだ夏の好讀物だ。
◇特輯の「實話集」は探偵物などに極限せず、冒險物、ユーモア、ビユウガール物語などを配したのも面白いが、探偵物を代表した「人肉を撒く男」が外國の實話なのは目先きが變つて結構である。

講談倶樂部(九月號)

◇「講談落語傑作」の特輯を試みてゐるのは夏向きに肩の凝らぬ讀物といふべし。
◇座談會も、文壇一流の士の「旅の珍談奇談無軌道脫線座談會」
◇山窩もので一世を風靡した概のある三角寛の傑作「腕切りお小夜」と寺島柾史の「花魁船の聖女」を呼物としてゐる。
◇村松梢風の「仇討女角力」、白井喬二の「鷸食政談」、廣津和郞の「晴美とその弟」ー
◇寶塚花形物語には丸尾長顯君の「玉津眞砂」南達彥君の「タイピスト藝者」

學藝

世界の藝術院と 列國の現狀（二）

伊太利の藝術院

△……かやうにして西部ヨーロッパに藝術院が出來ると、一方、南ヨーロッパのイタリアにも新しい藝術院が次から次へと創設されて行つた。十六世紀のイタリアにはその數七百を超えるアカデミイが存在したと云はれるが、これ等の中で最も著名なのは、「スコッシ藝術院」「クルスカ藝術院」「トラペッサーテイ藝術院」「ルナテイチ藝術院」「エストラヴアガンテイ藝術院」「アパテイチ藝術院」等であるが、愉快なのはこれら藝術院の名稱の、即ち「エストラヴアガンテイ」は「氣狂ひ沙汰」、「ルナテイチ」は「飽性」「トラペッサーテイ」は「乞入者」「クルスカ」は「糠」「スコッシ」は「動搖」「アパテイチ」は「無神經者」を意味してをりこの外には尙ほ「寢坊藝術院」や「不安定藝術院」や「睡氣藝術院」などといふのもあつた。

つまり故意に皮肉的に滑稽化したものであるが、概してこの頃のイタリアの藝術院は、貴族などの少數有閑階級者が當時余り政治に容喙し得ない事情にあつたので、自發的に創設したものが多く、その結果彼等の勢力が余りに强大となり、排他的となつて、有能の士を加入せしめ得ないやうにして了つたと考へられるところがあり、從つて、文化の發展向上に大した貢獻もなし得なかつた。一番成績を擧げたと云はれる糠藝術院でさへ僅かに一六一二年ヴエネツイアで大辭典を刊行した位のものであつた。

△……十七世紀終頃、ローマに詩の研究獎勵を目的とした「アルカデイア藝術院」が創設され、十年近くの間に會員たる者の數が六百を突破すると云ふ盛況さを示したが、この藝術院で面白いのは、その集會で、會員は悉くアルカデイアの牧羊者の假裝をし、面を被つて出席しなければならなかつたことである。十八世紀には王立サヴオイア藝術院トリノに市に於ける繪畫彫刻院、フイレンツエ、ヴエネツイア、マントヴア、ナポリ等に於ける藝術院が生れたが、十九世紀にはカルロ・アルベルト王によつて先づ文藝院が創設され、フイレンツエにはトスカーナ古美術院、ナポリにはジヨゼフ・ボナパルトの手によつて「歷史古美術院」等が設立され、次いで二十世紀に入つてからは、フアッシスト政權樹立と共に、ムッソリーニは國民文化の一大飛躍を行はしめんとして、一九二六年一月王國藝術院を新設し文化イタリアの代表的人物を會員に擧げ、積極的に文化政策に乘出して來た。

△……王國藝術院は組織上精神及び政治科學部、數學及び理學部、文學部、美術部の四部よりなり、各部は會員十五名宛（即ち計六十名）を以て構成されてゐるが、院の行政上、これら會員の上に院長一名、副院長四名、書記長一名、理事一名から組織される藝術院會議が、藝術院の行政事務一切を司ることになつてをり最初の會員三十名及び藝術會議員七名は、閣議に諮つて、ムッソリーニ首相自身が選定し殘餘の三十名の會員は先任會員三十名の秘密會に於て選出これをまたムッソリーニ首相が更に選定し、勅令を以て任命されたものである。會員は終身會員のみで、年俸三萬六千リラを支給され、「閣下」の敬稱を受ける。藝術院の事業は文學、美術、科學に關する研究の發表、各種獎勵金の提供、辭典編纂、會員による研究の發表等を主としてゐるが、會員の中には故ピランデルロやパピーニの如き日本にも知られた作家も居り、また未來派の驍將マリネッテイも加はつてをり、各國のアカデミイの中では、このイタリアのアカデミイ位が、最も活動的なものの一つであらう

他山の石

ナチの國の經驗

「ドイツ映畫はナチスのユダヤ系優秀藝術家の壓迫、放逐により高藝術的水準から安價な宣傳映畫に急轉落した、最近ナチス當局も從來の堅苦しい敎化宣傳映畫からより高い藝術性をもつた映畫を要望するやうになつた。ドイツ映畫の近況で見るべきものは藝術家を優遇し出したことで官僚主義から藝術家本位の管理に移行してこれで統制の生敗を償はうといふのである」云々

これは「ドイツ映畫の近況」と題する一文の一節。別に說明をつけ加へる要もあるまい。そのまゝ、この國で文化の統制といふことを考へてゐる人々や、文藝の募集を行つたりする官邊の諸公や、また演劇運動をはじめやうとしてゐる諸君に呈し大いに參考として貰ひたい。（T・T・R）

詩三篇

右田卓二

『田舍町』

私は薄暗い銃砲店でつやつやしたバラ彈を買つた
それは私の霜降りのポケットにずしりと重かつた
銃砲店を出ると白ちやけた田舍町を步いて行つた
町を出て道の傍の草原に寢ころんだ
私は空氣銃に彈をこめて大空に打つた
だがそれはがしやつ！　とこはれたやうな音がするのであつた
私は彈が音なく飛んで白雲の向ふに消えることを望んだが
やがて向ふの草むらの中に落ちて來た
その草原を下つて行くと青い秋の海に行けたが
私は彈を總てうちつくすまでは其處に行くまいと思つてゐた
ああ、此の少年の日が私には何時殘骸となるのか？

『冬』

或夜私は父に連れられて行つて電燈の下で赤い蜜柑を貰つて外に出た
私は橋のたもとに坐つて寫生した
橋の向ふのなびいた竹藪の向ふに北の青い山脈が低く見えた
霜に黑くやけた薩摩芋の畠を曲つて行くと海に近づいた
松林をぬけると灘が見え軍艦が其處に浮んでゐた
私の父親が病んだ
日の當る緣先に坐つてゐると隣りの子が砂糖黍を持つて來てくれた
どうしたことかその子は十二才の今まで戶籍もなかつた
父の病が重くなつて或朝私達は此の村を立つた
橋を渡ると山脈が見えた
——だが私は學校の壁にあの黑い橋の畫を殘して行くことが悲しかつた
廣い田圃を走り出した馬車の中で淚が溢れて來るのであつた

『風景』

春になると
私の心は風景の傍をすりぬけて行く
春になると

長春コンクール 第二回發表

大島濤明（大連）小田夢路（大阪）石原靑龍刀（奉天）上倉泥柳（新京）松尾小女部（〃）氏選

課題『成績』

（二一點）
成績のことは言ふまい子は達者　大連　椎木非呂子

（一五點）
成績を上げてうるさい女給部屋　新京　千葉習貫坊

（一一點）
成績をそしられ乍ら首席なり　新京　小西砂汀

（九點）
なぶられてゐる成績のいゝ子供　新京　松尾小女郎
成績の一番といふこそばゆさ　名古屋　內田元子
成績のよかれ悪しかれ夏休み　新京　目次出雲

（七點）
通知表重たく受ける劣等兒　哈爾濱　紅茶
優等の後に親の淚あり　新京　穗坂秋暮

（六點）
成績が多少のぼつた無心狀　新京　吉原井砂緒

（五點）
成績を諦めてゐる胸さわぎ　新京　小西砂汀
知りそめし頃成績もぐつと落ち　〃　佐藤一切
成績の如何を聞かぬ父の皺　吉原井砂緒
成績がのぼらぬ理由に泣かされる　（同）
成績が氣になるうちは殊勝なり　新京　齋藤遊子
出來榮をほめるとあゝらあんなもの　大連　椎木非呂子
二重丸笑つて出してかしこまる　新京　目次出雲
通信簿ひろげる迄のおそろしさ　同　丸山美子

（四點）
成績はひつそり立つた夜の膳　新京　勝己
出世した樣に成績ほめられる　同　神谷地平線
順調にいつたを自力だと思ひ　大連　椎木美規緒

（二點）
通知簿ナンカ何だと喧嘩の子　新京　內山三柳
文箱から父の成績見付けた日　同　森口一風
成績を障子に殘す故鄕の家　同　森口一風
檢徽の成績初號記事になり　同　上倉泥柳
成績と別に選手に職の當　同　竹內左門
成績を叱らず次男にある長所　同　竹內左門
個性フト成績と言ふにちぢかまる　同　奧本唯然
表彰をされし娘の針仕事　山海關　完田雨亭
何不足なし成績も優等生　同　上倉都一
眞面目さと陰口が出て出世する　新京　後藤二九坊
千秋樂黑星はなく場をわかせ　〃　後藤二九坊
試驗官額と成績見比べる　同　齊藤遊子
ふるさとは遠く席次あげてゐる
成績はよいことにして故鄕へ　大連　椎木美規緒
かき　同　椎木非呂子
成績簿先づ佛壇の父へ見せ　新京　穗阪秋暮
全甲を見せぬ見せたい心なり　同
成績のよい子を持つて母の會　同　杉田みどり

第二回成績は
三十二點大連椎木美規緒、三十點大連椎木非呂子、二十九點新京小西砂汀、二十六點同丸山英子、二十五點名古屋內田元子、次點二十三點新京吉原井砂緒、十九點同千葉喜貫坊

第二回應募者は三十六名集句一〇五句でした。だんだん白熟化して行くことを喜んで居ります

第五回迄の締切は終りいよいよ最後の締切が參りました奮つて御投句をお願ひします第六回八月十四日着便「守衛」三句社別封の上千葉喜貫坊迄御送附下さい（喜貫坊）

寄贈雜誌

本欄紹介希望の新刊は本社編輯局宛一部御送附相成度し（係）

△星座（八月號）これはまさしく第一級の同人雜誌であらう、五十人の同人を擁して百二十頁餘の大冊である、石川達三、池田みち子、町田一彌の小說があるが、何れも連載、中國文學への熱心な關心を示してゐるのは注目さるべきこと、新京から同人島田淸氏が通信を書いてゐる（東京市澁谷區幡谷本町一ノ一四、星座社、三十錢）

△物價賃銀調查月報（八九號）本年五月分、關東局管內の調查結果を示す（關東局官房文書課）

△六十年大事記（張子岐氏著）奉天の醒時報社長張子岐氏が六十年の回顧を口述したもの、「半世飄零感嘆頻、出關千里倍艱辛、六十餘年名利淡、不盡悽愴淚染巾」云々の口詠もつて內容を壓縮してゐるやう、多くの寫眞をまじへこの人の經歷興深いものがある、菊版二百頁余（奉天小南關工夫市胡同十九、醒時報社、非賣品）

△書香（六月號）「洋書目錄法の理論と實際」について、書評展望等（大連市東公園町、滿鐵大連圖書館、五錢）

△書香（七月號）中道太志「辭書の話」長谷川四郎「未知の本」竹內晋「ビアズリイの稀覯書」等（同上）

△新京圖書館增加圖書目錄（第十二號）目錄の外、圖書館大會についての記事あり（新京中央通三〇、新京圖書館）

△報國評論（七月號）菅原時保「心悟の途」小林花眠「知風庵隨筆」荒木貞夫「日本の結晶時代」山本武弘「皇軍慰問報告書」等（東京市澁谷區幡ヶ谷本町二ノ七五〇、大日本報國會本部、三十錢）

△斯民（八月一日號）北支事變のニュース、寫眞をまとめてゐる、新京家畜交易市場、新京醫學校等の紹介等も佳（新京北安路、滿洲國通信社、半年九角）

△家庭園藝（七月十五日號）不景氣打開策としての副業に就いて、趣味の養蜂講座等（靜岡縣小笠郡朝比奈村家庭園藝社、二錢）

學藝消息

△甲斐水棹氏「女性と滿洲」歌壇の選者を委囑された

取扱品目
各國羅紗洋服附屬品一式
東洋ペイント諸建築材料
撫順石炭指定販賣店
加藤洋行新京支店
新京日本橋通一五
電話 石炭部③二〇三一・五三八八
羅紗建築材料部③三七三一

夏の新しい装
豊富着荷
御用命はぜひ當店へ
吉野町二丁目
久 村岡呉服店
電話②四一二二

民事商事刑事訴訟
法律顧問及鑑定
會社組合設立手續
特許商標出願審判
原法律特許事務所
新京事務所 新京曙町三ノ二四 電話(3)四七四七番
奉天事務所 奉天浪速通二八ミヤコビル 電話(3)三六一一番
衆議院議員 日本辯護士協會理事 日滿法曹協會理事 陸軍大臣指定軍法會議辯護士 辯護士 辯理士 勳四等 原惣兵衛
陸軍大臣指定軍法會議辯護士 辯護士 法學士 小松久雄
辯護士 辯理士 隈井亨

修理ハ迅速・確實!!・廉價!!（電氣百般）
堅牢 信用 三菱モートル 在庫豊富 型録進呈
三菱電機株式會社製品元扱店
合資會社 協隆洋行
新京吉野町一丁目二一 電三一六七六〇
修理工場西七馬路一七 電二一二九七一

御徳用な質流れ
夏の洋服
類替ズボン
品豊富
新京祝町三ノ三（開花前）
三浦屋質店
電三一三七七五番

パン
特製品カステーラ
學校 官廳 商店 御用達
カネタ製麵麭工場
西四馬路 電話二一八六六番

營業課目
技術正確 責任出願
鑛業法ニ依ル正規製圖並出願手續
鑛山測量
鑛山調査
鑛石分拆
鑛石鑑定
一般測量及製圖
實寫圖調製ニモ應ズ
御依頼人ニハ通譯ヲ要セズ
新京八島通四四 電話長(3)六四四七番
滿洲鑛業社
社長 土方龜次郎

鰻かばやき
會席 御料理
みよし
入船町四丁目
電三四八八番

夏の御化粧料
日やけ止クリーム・乳液
ベーラム・其他各種
貴女のお顔やお肌はあれて居りませんか貴女に最も適した化粧料を御撰びして懇切に御化粧の御指導を致しますホクロ・ソバカス・シミ等は完全無疵にお取りします
是非御來店の程を！
歐米各國化粧品類商
大連市伊勢町二十一番地
高新洋行
電話②八二五九番

特にご急用の洋服は
「午前十時迄の分は午後配達」
小修理は……サービス
ドライクリーニング篠崎商會
朝日通り深町病院前 電(2)一四六〇

橫濱正金銀行新京支店
新京日本橋通三十四、電話代表(三)三六一一
本店 橫濱
資本金 壹億圓（全額拂込濟）
積立金 壹億參千貳百六拾五萬圓
營業種目
諸預金 小口預金十圓より、定期預金百圓より、其他内地預金の御取次ぎ、内地への組替へも迅速に御取扱致します
小口預金
貸付、割引 便利に御相談申上ます
内外荷爲替 内地向滿洲各地向も有利迅速に御取扱致します
送金 世界各地向送金を御便利に御取扱致します（海外支店出張所四十一個所、其他主要各地取引先有）
信用狀 當行旅行信用狀による御旅行は最も安全御便利です（海外御視察等に特に御便利です）
商業調査 御遠慮なく御利用願ひます

年中無休 夜間診療
各科專門
深町醫院
●内科小兒科 醫學博士 水澤衡
●皮膚科・性病科 醫學博士 深町穗積
●外科 醫學士 久場長章
●耳鼻咽喉科 醫學士 松村義雄
●產婦人科 醫學士 古川直
●レントゲン・物療科 醫學博士 深町穗積
日本赤十字救療所院内にあり
△新京・朝日通り
醫學博士 深町穗積
電(3)三四一二 六六六八番

御贈答用に
御家庭に
森永ビスケット
MORINAGA
MORETTE

天一平天店
ダイヤ街（永樂町）
割烹 天平天店
電話(3)六七七一番 三三九一一番 サンザンクイ
本店 大連浪速町
支店 大連山北四條町
洋食 和食 麵類
康德會館地階
康德天平食堂
電話二一七四一番
入口玄關正面より 二一一七六二番
夜間九時迄營業

知識眼科醫院
新京大和通六六
電三一六六四六番

三井火災保險
多少に不拘御申込次第係員參上御便宜に御取扱ひ致します
新京室町四丁目四番地
三井物產保險部
電話 晝間3 六三二 八三〇 九九一 一八二
夜間3

營業御案内
運送及運送取扱
荷造及市内運搬
通關代辨
引越荷物
人夫供給
倉庫及金融
運送及火災保險
委託販賣
國際運輸株式會社新京支店
新京富士町二丁目二十七番地
電話 事務所 代表③五〇一六
店長席 庶務 倉庫出 輸出 保險 運搬 トラック 出納 金融 經理 駐在參事
庶務係直通③六八七九
其の他
發送 到着 貨物通關 小荷物通關 日の出町倉庫 荷造 手小荷物 トラック車庫 國華莊事務所長 專用線 石炭運搬 石炭積卸

ふとんとわたの打直し
最新式製綿機据付
さぬきや
祝町三丁目角 電話(3)三六六三

事務所移轉御通知
水道煖房
衛生工事
各種ポンプ
農工機器
カナヘ商會出張所
事務所 新京入船町三ノ一九 電話(3)三五三六番
工場 新京西三道街 電話(2)三七五〇番
◎今般事務所を掲記の通り移轉仕候

記念公会堂前
病室分娩室完備
内科 小兒科 医学士 松本孝雄
物療科
善生堂医院
院長 河野五百里
往診入院臨時
電三一七一・六五三〇番
產科 婦人科 医学士 岩本勇

新古 和服 洋服
柳屋衣服店
貸出勉強 保管確實 秘密嚴守
柳屋質店
吉野町二丁目裏小路東二條通り入
電(3)三一五二番

日滿民刑事訴託顧問及鑑定貸家貸地管理
諸書類作成日滿鮮通譯 滿洲國商標登錄
辯護士黑田實法律事務所
新京朝日通三十三番地
日本橋通より東約一丁入
電話(3)五四四九番

新設"國防會館"工事 九月中旬頃着手

理想的防空設備を施して 建設費は廿五萬圓

國防會館建設に關する第一回の打合せ會議は過般日滿軍人會館に於て滿洲防空協會、同飛行協會、在鄕軍人分會、國防婦人會等四者の代表其他日滿各機關代表參集して開催協議の結果直ちに建設に決定其後各會に於て經費分擔に就き協議を行つてゐたが大體可決を見たので、早速敷地の選定にかゝつたが、關東軍司令部附近の空地が選定される見込みで、建設費としては二十五萬圓程度が投ぜられる筈である、同會館は二階建(地下室付)で理想的な防空施設をなし地下室は毒ガス避難所か毒ガスその他の治療所を設け一階には防毒、防彈、消火警報等の防空施設をなし二階には飛行協會を始め防空協會、國防婦人會、在鄕軍人新京分會等の各事務所を設け、常に非常時に即應し得るやう相互間の連絡を緊密にする計畫である、なほ本建築物は九月中旬頃より基礎工事に着手の豫定である

必死の復舊作業に 京義線昨夜開通

杜絶三日ぶりで滿鮮連絡回復

朝鮮鐵道局京義線は二日早曉以來水害のため列車は不通となり、滿鮮連絡は全く杜絶し未曾有の混亂を呈してゐたが現場從事員の不眠不休の復舊作業に依り五日午前中開通見込みのところ意外に早く開通を見て四日午後八時になり不通以來六十時間後に漸く開通した、このため四日午後五時三十五分新京發釜山ゆき臨時急行列車は運轉中止の豫定のところ現場復舊の報に豫定を變更し定時に新京を發車した

張總理等の勳章親授式 擧行さる

皇帝陛下には四日午前十一時宮庭に於て、張國務總理大臣熙宮内府大臣、壽恩賞局長侍立の下に左の如く勳章親授式を行はせられた

國務總理大臣　張景惠
賜龍光大授賞
參議　鄭孝胥
賜龍光大授賞　臧式毅(?)　增韞　熙洽

尚駐日大使を通じて左の如く勳記を傳達せられた

敍勳一位　賜桂國章　筑紫熊七
敍勳一位　賜桂國章　長岡隆一郎　大達茂雄

右は何れも康德四年五月二日附

"迷判斷"で儲ける 惡賣卜者取締

首都警察で近く一齊實施

首都警察廳保安科では滿洲國人方面に於て異常な人氣があり、これを盲信して自分の現在、未來を卜そうと言ふ街の賣卜者が流す害惡を徹底的に取締ることゝなり、かねて賣卜業取締規則の成案を急いでゐたが、この程廳內審議會を通過したので近く管下各署をして一齊に實施取締る事となつた、同取締規則の主なる骨子はこれを一切許可營業として一定資格を有する者のみに限り正式手續の上許可し、これまでの醫學的判斷または民心をして極度に昏迷せしめる如き判斷は一切許さず、その料金に於ても暴利をむさぼる者は嚴重處罰し全て一定料金に取締るものである

戒煙所を逃出し 旅費をせがむ

本籍佐賀縣杵島郡南有明村住所不定木室德次(廿一)は四日新京署保安係松林警部補の前に立つて『病氣養生のため朝鮮全羅南道羅南に居る姉のところ迄歸りたいが旅費を何んとかして下さい』と虫のいゝ事を願出でたが申立にあいまいの點あり追及調査したところ同人は八月末來京祝町三丁目鎌田看板店の看板職工見習として働くうち五月頃性病に罹りそのためヘロインを吸引しはじめ次第に病狀惡化七月南嶺戒煙所に送られてゐたが、同所を逃げ出して來たものであり、さらに本年度の徵兵檢査にも應召してゐない事が判明、一先づ留置の上目下姉の所在有無等に關し羅南警察に照會中である

驛の僞刑事 鐵北拳銃强盜の仕業と判明

本年二月頃より新京驛構內を中心に僞刑事が橫行被害頻々と屆出でもあり、手配搜查中であつたが、この不敵な僞刑事は去る廿七日夜鐵道北雜貨商田中洋行を襲つた拳銃强盜徐供範(十七)の仕業であつた事が本人の自白によつて判明した、除は本年二月十六日より五月廿四日に亙る間新京署某刑事の名を詐稱して新京驛に張り込み半島人旅行者に對して刑事と名乘つて附近の滿人飮食店に連れ込み嚴重なる身體檢査を施し所持品一切を捲き上げてゐたものでその被害額は六件現金のみにて五百余圓、其他衣類、汽車乘車券等多額に上つてゐる

五拾錢銀貨に 又僞造現はる

重量、光澤に御注意

最近またく市內外に僞造貨幣が流用されこれまでと違つた精巧な僞造貨幣として日滿各警務機關ではその出所犯人追及に躍起となつてゐる、去る七月十二日大同大街三中井百貨店では六月中の賣上金を滿洲中央銀行に預金した際同行出納係本田福義氏の手によつて右の金の中から大量十六枚の日本銀行五十錢銀貨の僞造貨幣が發見されたが續いて同月卅日南嶺中央警察學校賣店の賣上金の內から同一犯人の手になつたものと思ぼしき五十錢銀貨が同樣中央銀行出納係で發見され同行では直ちにこの旨各警務機關に屆出でたもので目下のところ出所系統等全然不明であるがこの僞造貨幣はなほ相當多量に市內外に流通してゐるものと見られ一般市民は金錢の收受に當つて特に注意するやうに要望されてゐる、右僞貨幣は彫刻字其他極めて精巧で一見眞僞の判明は困難であるが外側の刻數字百三十二に對し僞貨は百二十七で眞貨に比して重量稍輕く光澤に於て多少の淸澄さを缺いてゐる

殉職安武操縱士告別式 昨夕嚴肅裡に執行

北支の聖戰に參加し○○方面の重大任務に從事中不幸陣中の花と散つた滿洲航空株式會社新京管區所屬操縱士故安武一郎氏の告別式は四日午後七時から新京祝町太子堂に於て佛式にて執行された、式場は關東軍司令官、同參謀長、各部隊長、滿洲航空會社、日本航空輸送會社其他各機關からの花輪で埋められ祭壇から立ち昇る縷々たる香煙に胸を打たれつゝ嚴かな告別式は開始され田中交通監督部長、李交通部大臣、榮滿航社長、兒玉關東軍東條參謀長、田中交通監督部長、今西航空課長滿洲國李交通部大臣、榮滿航社長、同兒玉副社長代理後藤常務、柴崎總領事代理在鄕軍人聯合分會長代理岩坂副長、滿鐵新京支社長代理菅野庶務課長、駐滿海軍部竹久特務中尉、國防婦人會代表、滿洲國國防婦女會代表其他日滿機關代表等着席、光岡導師の讀經にて

・同副社長(代理後藤常務)、同期生代表進士操縱士、都築新京管區長、同期生代表等交々述べる故人の卓拔せる技倆を讚へ壯烈なる死を悼む弔辭は參列者の胸を衝いたが中でも都築管區長の切々肺腑を剔る部下を思ふ衷情の披瀝と進士同期生の靂淚共に降る友情に參列者の淚をしぼらせるついで燒香に移り都築葬儀委員長、喪主敏子未亡人、近親者、東條參謀長、田中交通監督部長、柴崎總領事代理、榮社長、兒玉副社長(代理)、進士同期生代表の燒香があり終つて都築委員長の挨拶があり參加者逐次燒香をなし退散したが稀に見る盛儀であつた【寫眞は安武操縱士の告別式】

關東局異動

關東局では官制改正による定員增加を行ふことになり、四日附左の異動を發表した

任警視　新京警察署兼警務部高等警察課勤務を命ず　警部　平井秀範
任警視　奉天警察署勤務を命ず　警部　豐倉朝秀
任警視　補公主嶺警察署長　警部　隈部　讀

新京、大連、間島、吉林 けふ第二回戰へ

全滿足球大會 第一日目戰績

第六回體育大會兼東洋大會第一次豫選會と訪日宣詔記念足球全滿都市對抗第二回大會を兼ねた大足球大會は四日午後一時より南嶺國立運動場に於て華々しく開幕された全滿各都市より選拔された八チームは各々胸に勝算を秘めて一場に會す、戰ひの前既に異樣な緊張に昂奮す、果して優勝の榮冠をかち得るは何處ぞ、興味はファンを呼びはるばる南嶺まで馳せつけた熱心な觀衆場の周圍を七重八重にとりまき時々の歡聲天をゆるがす、かくして豫定通り試合は進められ七時二十分第一回戰を全部終了し大會第一日目を終つた

戰績左の通り

第一回戰

△奉天對大連(試合開始午後一時十分)(主審梁瀨、副審董、王)

メンバー

奉天	義祺偉福陞銳貴宣堂生傑
	元承德安學英世蔭玉春志
	沈孫邵文譚闞龍劉崔何信
	W1F1WHHHFFK
	LLCRR1CRLRG
大連	良春冷寬英泉山昌財圖珍
	吉峻弗承長賢寶繼文金玉
	張朱夏閻朱龍王李郭段馬

スコアー　奉天 0－3 大連　2－2

大連軍先づ風上に陣し奉軍へ1フのポジションの不良につけ入り風を利用してぐんぐん押し九分、十五分、二十七分に三點を入れた、後半奉軍位置をかへ風上にたち挽回につとめたが試合巧者な大連よく頭を働かせボールをあげすばやいプレーに結局二對二の同點前後兩半計二對五で大連が勝つ

△新京對三江省(試合開始午後二時卅三分)(主審梁瀨、副審張、孫)

メンバー

新京	現濱伊高寬瑞命德珠富書
	正鴻實學世國基正實永存
	李郭朴譚孫李金洪蔡鄧張
	W1F1MHHHFFK
	LLCRRLCRLRG
三江	勳鳳文富愷程棠喜讓福方
	忠喜興傳英樹蔭志謙文永
	季夏陳遲陳楊于張金呂杜

スコアー　新京 4－1 三江省　8－0

二時三十三分三江省風上に據り新京のキックオフで試合が開始されたが前半新京軍五分、九分、十八分、二十三分、二十四分、二十八分、三十分、三十四分と矢つぎ早に得點したのに三江省二十五分にゴール前で競りあつて居る時新京軍ゴールキーパー張君のミスで一點を入れたのみ後半また殆ど三江省側のサイドでのみプレーされ新京軍調子を落しながらも悠々四點を入れ結局十二對一で新京軍の大勝

▽哈爾濱對間島(試合開始午後四時)(主審友納、副審董、張)

メンバー

哈爾濱	フフークフフフ兄
	ニチーコフコフフ
	コフモドリテストセフ
	リコンドスエリパスドナ
	ボスアンヲメロバンミオエ
	LWCFRWHCHHFRGK
	L1CR1RLCRLRFGK
間島	男順奉逸浩春煥鎬憲珠鳳
	基日學洙廣奎益致合昌惠
	催林金鄭趙嚴朴李姜黃李

スコアー　哈爾濱 0－1 1－1 間島

午後四時間島のキックオフで試合が開始された、兩優勝候補の顏合せ試合頭初より接戰また接戰十六分に哈爾濱軍ゴールエレア內で爭つて居る時間島軍の鄭君巧に球を押しこみ一點を先取すれば哈軍二十二分にチスコフのシュートで一點を奪還同點を續けられ後半は一方危く見える瞬間局面大轉回して相手方ゴール近くで競合ふといふ前半以上の混戰に應援團を唸らせ觀衆を沸き立たせ蹴るのを得意とする哈軍、理詰めで行く間島軍兩方更に得點なく延長戰かと思はれたが三十二分間島軍コーナーキックした球をうけてゴール前で競り合ふうち遂に押し込んで一點を獲得して間島軍が勝つ

△吉林對龍江省(試合開始午後五時三十分 主審梁瀨、王)

メンバー

吉林	現業明慶衡和職和德邦權
	雨鴻東吉毓永良燾貴德榮
	姚曹孫趙朱于馬邊張王姜
	W1F1WHHHFFK
	LLCRRLCRLRG
龍江	科恩煉魁壽博瑞勳成林貴
	道國國樹慶惠雲伯育紹純
	夏龔鄒楊高張韓景陳朱張

スコアー　吉林 0－1 1－1 0 龍江 2－0

午後五時半吉林軍のキックで開始し前半十三分趙君のシュートで龍江軍一點を入れ後半十三分吉軍趙君のシュートに一點を挽回したほかは常に一進一退甲乙なり試會が續けられ遂に延長戰となり吉林軍二點を獲得して吉林の勝、なほ五日午後二時からは第二日戰が行はれる

新京對大連(午後二時)
間島對吉林(午後三時半)
【寫眞は奉天大連の熱戰】

五都市金融理事來京

ハルビン金融組合理事服部齋一郎氏、同加藤明氏、奉天金融組合理事庵谷忱氏その他、天滿大連、板倉撫順、神田鞍山各金融組合理事一行は關東局その他關係個所に挨拶のため四日午後六時二十分着あじあで來京、向陽ホテルに投宿した

初日は成績不良

不參、遲刻がないやう注意! 各戶では國旗揭揚のこと

簡閱點呼

四日新京商業學校で開かれた簡閱點呼の初日は不參加者、遲刻者が意外に多く時局重大の折から近年に無いこの不成績に關係者は遺憾の意を洩らしてゐる、第二日目からは一名の遲刻、不參加者を出さぬやう該當者各自十二分に注意して午前六時半までに全員が新京神社に集合して指揮者の指示を待たれたいとなほ本年から點呼實施期間を新に『國防日』と決めて各戶每では國旗を揭揚することになつたから各戶每に國旗を揭げるのを忘れぬ樣に注意されたい

任警視　奉天警察署勤務を命ず　警部　豐倉朝秀
任警視　補公主嶺警察署長

"國境の街"の古關氏 きのふ過京談

"國境の街""大連小唄""新京小唄"その他滿洲關係の小唄でお馴染のコロンビア專屬作曲家古關裕而氏は約三十日に亙つて大連、奉天、新京、ハルビンの各地を更に材料蒐集のため夫人同伴で旅行中であつたが、四日午後二時着あじあでハルビンから引返して到着、同十分發南行したが、同氏は驛頭で語る

滿洲關係の歌で私が作曲したものには"國境の街"を始め大連小唄二つ、奉天、新京小唄その他軍歌など二十數種類ありますが一度も滿洲を觀たことがなかつたので始めて參りましたが、自分の考へと實際にみた感じとは大分かけ離れてゐることが判りましたのが何よりの土産でした、もう北の方でも隨分材料が集つた、これから熱河へ廻つて十八日ごろ大連經由で歸國しますが三ヶ月位したら新しい豐富な材料で作つた唄が出來上ると思つてゐますから何分ろよしく御愛聽の程お願ひします

木下局長令息の 告別式執行

七月二十九日大連醫院にて死去した新京中央郵便局長木下初男氏の長男武彥君の告別式は四日午後四時から祝町太子堂で執行された、式は導師の讀經に始まり大連二中校友會代表、二中二年一組代表の弔辭があり山口葬儀委員長の挨拶があり僧侶の讀經裡に參列者順次燒香して退場したが式場には田邊滿洲國參議府副議長、關東局田中監理局長、伊藤關東遞信局長、柴崎總領事代理、藤島新京署長、石崎商議會頭、范滿洲國郵政管理局長、董電々管理局長、前田電々業務課長、草間採金會社副理事長、其他日滿各機關代表等參列非常な盛儀であつた

網球豫選會 日程變更

第六回滿洲國體育大會兼東洋大會第一次網球豫選會は奉天チームの參加に依り左の如く日程が變更された

▽日時　八月六日(金)午后二時、七日(土)、八日(日)午前十時
△場所　城後路中銀俱樂部コート

赤十字委員支部 主幹更任挨拶

日本赤十字社新京委員支部主幹中地龜太郞氏は今回退職、後任藤井磯吉氏と同伴四日更任挨拶に來社した

植田科長夫人

新京特別市公署植田總務科長夫人公子さんは昌平胡同の自宅に於て病氣療養中のところ三日午後三時逝去、享年廿七歲、告別式は五日午後四時より曙町大正寺に於て執行

全滿に誇る見事なプールの竣工を喜んだ大浦敷島高等女學校長は每日生徒とともに泳いでゐるが▼氣苦勞多い大浦校長は喜びのトタンにまた一つの惱みが生じたと眉を細めて曰く▼「一週間も經たぬうちに僕の背中より黑く燒けてゐる生徒がゐるが、四、五年生の年ごろの娘さんが斯う黑くなつては考へものぢやないだらうか」▼健康美禮讚の今日左樣な氣苦勞は御無用と言ふもの……

義人長七郎

（禁上演映畫化）中川雨之助 作　竹枝一郎 畫

子故の闇（二）

「へい、格別お變りはございませんが、若旦那、あなたは隨分お變りなさいましたねえ」

と、忠八は、溜息を吐きました。

「うむ。面目ねえ。本所での喧嘩のことあ、どうせお父さんの耳にも這入つて居るだらうなあ」

「えゝ、そりやもう這入るどころぢやございません。お役人衆の眼が始終光つて居りますのでね」

「さうだらう……だが忠八、おれはもう、暗いお江戸の、何處にも身の置き所が無くなつた。それで餘溫の冷めるまで、暫らく隱まつて貰ひたくつて、それで歸つて來たんだ」

といふ仙之助の言葉に、忠八はハタと膝を打たれてしまひました。

「親旦那は、大層な御立腹で、見込んで、潜り戸を閉め、息を殺して考へて居ると、役人たちは其まゝ行つてしまひました。

先づよかつた、と胸撫で下ろしたが、手代も丁稚も皆寢てしまつて店には誰もゐない。

これ幸ひと忠八は。

「若旦那、口を利いちやいけませんよ。默つて、わたしに隨いてゐらつしやい」

と云ひながら、横の切戸をソツと開けて、廊傳ひに離れの小座敷へ連れて行くのでした。

小座敷といつたつて火の氣一つ有るわけでなし、久しく閉ッ切になつて居るので、雨戸を開けるとプンと黴臭い匂ひがします。

「明日の朝になつたら、何とか致します。それまで辛抱なさいまし」

「心配をかけて濟まないねえ……おまへの深切は忘れやしない……」

付け次第役人に渡してしまふとおつしやつて居らつしやいますよ……」

「さうであらうが、其處はおまへの働きで、おふくろを巧く說き付けて……」

「どうも困りましたなあ……」

いくら無頼でも主人の若旦那、まさか追返す譯にも行かず、番頭忠八が途方に暮れてゐた折柄。河岸の方からパツと明りが差して來ました。

「あツ、いけねえ、役人だ！」

仙之助は吃驚して、いきなり忠八の後ろへ隱れました。

なる程役人に違ひありません。「御用」の印の提灯が二つ三つ、こちらへやつて來ます。

「後生だ忠八、助けて呉れ……」

仙之助は、忠八の帶際を摑んで氣を揉むのです。

忠八にしたところが、見す／＼仙之助の縄の掛かるのを見て居るに忍びません。からなると助けたいのが人情です。

「サア、早く……若旦那……」

と狼狽へながら、仙之助を店へ押

暗い座敷の中で、仙之助は聲をふるはせて禮を言ふのです。

忠八は、また胸が一ぱいになつてしまひました。

「永榮屋といふ大身代の跡取が、……寢る處も無いなんて、……心柄とは言ひながら、お氣の毒なものだ」

と、心で泣きながら、ソツと、自分の部屋へ歸つてしまひました。

ところが、その忠八の情を喜んだ者は、仙之助ばかりかと思つたら、ほかにもう一人、蔭からソツと掌を合して喜んで居る者がありました。それは父親の幸兵衛です。

幸兵衛は、厠へ行つて、その様子を知つたのです。燒野の雉子、夜の鶴、子故の闇に踏み迷ふのは親心の常。口では强く言つて居ても、やくざな子ほど猶ほ可愛いゝ幸兵衛です。

「あゝ、番頭どん、能く仕て遣つてくだされた。此處から厚く禮を言ひますぞ……」